

令和6年度

男女共同参画基本計画（第四期）

進捗管理シート

大和郡山市人権施策推進課

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|---|--|-----------------------------------|---------|
| NO. | 1 | 具体的施策 | ①社会通念・慣習の見直しの促進 社会通念・慣習の見直しの促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 固定的な性別役割分担意識による社会通念や慣習の見直しを促進するため、市民や事業所・民間団体などへの啓発活動を推進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 人権啓発活動を継続して実施している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 継続した人権啓発活動を実施した。 | |

| | | |
|-------|---------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 今後も継続して啓発活動を推進していくことが必要。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市民だけでなく、事業者所・民間団体等への啓発方法について検討が必要である。 | |

| | | | | |
|------------|---|---|--|---------|
| NO. | 2 | 具体的施策 | ①社会通念・慣習の見直しの促進 固定的な性別役割分担意識解消のための学習機会の提供 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 固定的な性別役割分担意識の解消を目的とした講座の開催・充実を図り、ジェンダー平等の実現を進めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 県が開催する男女共同参画推進の為に講座のチラシを窓口に設置し、市民に周知した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 県が開催する男女共同参画推進の為に講座のチラシを窓口に設置し、市民に周知した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 今後も家庭内での固定的な性別役割分担意識の解消や、家事・育児・介護等の分担促進を目的とした市独自の講習会等の開催を企画することが必要。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市独自の講習会の開催を企画し、市ホームページや市広報紙による啓発に取り組みたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|---|--|-------------------------------------|-----|
| NO. | 3 | 具体的施策 | ①社会通念・慣習の見直しの促進 市役所における男女共同参画の推進 | 人事課 |
| 内 容 | | 庁内において、男女共同参画意識を高めるための研修を実施し、男女共同参画の視点に立った職場づくりを推進します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 職員研修の中で、男女共同参画意識を高める講義を実施し、男女行動参画の視点にたった職場づくりに努めた。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 採用当初から男女共同参画への意識づけを行うことにより職員全体の男女共同参画意識をボトムアップする。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 新規採用職員は、今まで学生であった者が多く、男女共同参画についてあまり知らない者が多い。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も採用当初から男女共同参画への意識づけを実施していきたい。 | |

| | | | | |
|------------|---|--|--------------------------------------|---------|
| NO. | 4 | 具体的施策 | ②男女共同参画社会の意識啓発 あらゆるメディアを活用した広報・啓発 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 市広報紙やホームページをはじめ、あらゆるメディアを活用した啓発を行い、男女共同参画社会の実現があらゆる立場の人々にとって必要なものであるという認識の普及に努めます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 庁舎前に懸垂幕を設置し、市広報紙やホームページ、庁舎正面玄関に設置している大型ディスプレイで男女共同参画週間に啓発を実施した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 庁舎前に懸垂幕を設置し、市広報紙やホームページ、庁舎正面玄関に設置している大型ディスプレイで男女共同参画週間に啓発を実施した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 事業を継続していく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市民だけでなく、企業に対する意識啓発にも力をいれ、新たなメディアの発掘に取り組む。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|---|---|-------------------------------|---------|
| NO. | 5 | 具体的施策 | ②男女共同参画社会の意識啓発 男女共同参画の理解促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 男女共同参画の理解を深めるために、市広報紙やホームページを活用し、「男女共同参画基本計画」や「男女共同参画週間」などの周知を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市広報紙やホームページだけでなく、庁舎前に懸垂幕を設置したり、庁舎正面玄関に設置している大型ディスプレイを使用したりして周知を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市広報紙やホームページだけでなく、庁舎前に懸垂幕を設置したり、庁舎正面玄関に設置している大型ディスプレイを使用したりして周知を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 継続して取り組みを進める必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市民だけでなく、企業に対する理解促進にも力を入れていきたい。 | |

| | | | | |
|------------|---|--|-------------------------------------|---------|
| NO. | 6 | 具体的施策 | ②男女共同参画社会の意識啓発 男女共同参画に関する学習機会の提供 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 男女共同参画に関する認識を深めるため、様々なテーマの講習会・講演会などを積極的に開催します。また、幅広い年代に参加してもらえるようにテーマや開催方法などについて工夫します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 講演会を開催し、男女共同参画に関する学習機会を提供した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 講演会を開催し、男女共同参画に関する学習機会の提供を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | より幅広い年齢の方に、男女共同参画社会について認識を深めてもらう必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | より幅広い年齢層の方に参加いただけるよう、テーマや開催方法を工夫していきたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|---|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 7 | 具体的施策 | ③メディアにおける人権の尊重 表現ガイドラインの活用の徹底 | 企画政策課 |
| 内 容 | | 国や県の表現ガイドラインを活用し、男女共同参画の視点に立った表現の見直しを行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 広報紙及び市ホームページ上での表現方法について注意を払っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 広報紙及びホームページ上の表現方法については、担当課及び企画政策課で注意を払っている。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 広報紙及び市ホームページ上での表現方法については、掲載時に担当課及び企画政策課で注意を払っているが、国・県の表現ガイドラインの活用を徹底する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 表現ガイドラインの周知を図るとともに、継続して全庁的に男女共同参画の視点に沿った表現に注意を払っていく。 | |

| | | | | |
|------------|---|--|----------------------------------|---------|
| NO. | 7 | 具体的施策 | ③メディアにおける人権の尊重 表現ガイドラインの活用の徹底 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 国や県の表現ガイドラインを活用し、男女共同参画の視点に立った表現の見直しを行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 男女共同参画の視点に立った表現について、調査研究を開始した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 男女共同参画の視点に立った表現について、調査研究を開始した。 | |

| | | |
|-------|------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 表現ガイドラインについて、更なる調査研究が必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後、表現ガイドラインについて、より一層調査研究を進める必要がある。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|---------------|---|---|-----------------------------|-------|
| NO. | 8 | 具体的施策 | ③メディアにおける人権の尊重 市の刊行物の見直し | 企画政策課 |
| 内 容 | | 市が発行する刊行物、市広報紙やホームページなどの内容・表現について、男女共同参画の視点から点検し、人権を侵害する表現を見直します。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 広報紙・市ホームページに掲載する際、不適切な表現がないか確認したうえで掲載し、刊行物においても担当課ごとに確認を行い、全庁的に注意をしている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 広報紙及び市ホームページ掲載時に担当課及び企画政策課にて適切な表現を含めて複数回校正を行って掲載している。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 広報紙及び市ホームページ掲載時の表現方法については、担当課及び企画政策課にて確認を行っているが、様々な解釈をされる場合がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 情報を受け取る側が人権侵害されていると誤解されないよう、表現方法等にさらなる注意を払っていく。 | |

| | | | | |
|---------------|---|---|------------------------------|-------|
| NO. | 9 | 具体的施策 | ③メディアにおける人権の尊重 有害図書類などの規制 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 有害図書類について、関係機関・団体、市民と協力し、自主的措置を講ずるよう働きかけます。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 有害図書等をなくすために、関係機関・団体と協力し、活動を進める。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 奈良県くらし創造部と警察による合同立ち入り調査を実施 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き活動を進める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|----|---|---|---------|
| NO. | 10 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する調査・研究、情報の発信 実態把握のための調査・研究 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 市民や事業所、市職員に対する調査の実施や統計データの活用など、男女共同参画に関する実態把握を定期的に行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市民アンケートの調査結果を活用し、男女共同参画の第四期基本計画に反映を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市民アンケートの調査結果を活用し、男女共同参画の第四期基本計画に反映を行った。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 今後も基本計画の見直しなどの機会にあわせて、男女共同参画に関する実態把握を定期的に行う。 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 11 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する調査・研究、情報の発信 男女共同参画に関する資料や先進事例の収集、情報の提供 | 市立図書館 |
| 内 容 | | 男女共同参画に関する図書や資料を収集し、展示・貸出を行うとともに、他自治体の取り組み事例などの情報を収集し、調査・研究を行ったものを市広報紙やホームページなどを活用して紹介します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 収集した「男女共同参画」に関する図書について、展示を行うとともに、貸出しを実施した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A:順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年6月5日から7月3日まで、男女共同参画週間にあわせて、「男女共同参画」に係る図書の展示を実施し、貸出しを行った。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 最新で魅力のある資料の蔵書を充実させ、関心を持ってもらえる展示を行うこと。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も、男女共同参画に関する図書の収集および展示を継続的にを行い、幅広い世代に向けた啓発に取り組む。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|-------------------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 1) 男女共同参画社会実現に向けた意識の改革、慣習の見直し |

| | | | | |
|------------|----|--|--|---------|
| NO. | 11 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する調査・研究、情報の発信 男女共同参画に関する資料や先進事例の収集、情報の提供 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 男女共同参画に関する図書や資料を収集し、展示・貸出を行うとともに、他自治体の取り組み事例などの情報を収集し、調査・研究を行ったものを市広報紙やホームページなどを活用して紹介します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 県などが実施している研修に参加し、男女共同参画に関する情報収集に努めた。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 県や様々な団体が実施する研修へ参加し、男女共同参画に関する情報収集に努めた。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 先進事例については、常に研究することが重要である。 |
| | 今後の取組 |
| | 男女共同参加に関する先進事例を、広報紙やホームページ等をどのように活用して紹介するか引き続き検討したい。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 12 | 具体的施策 | ①男女平等教育のための環境づくり 教育関係職員への意識啓発と指導力向上 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 固定的な性別役割分担意識にとらわれない学習・進路指導が行えるよう、教育関係職員に対して男女共同参画意識の啓発や県の研修会などへの参加促進を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 若手職員（2. 3年、4～7年、8～10年）に対し、指導力の向上を図ることを目的に、奈良県立教育研究所の研修等を受講するよう促し周知した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| オンライン等を活用し、効率的な研修等をおこなった。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も対象教職員に周知するよう努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------|-------|
| NO. | 13 | 具体的施策 | ①男女平等教育のための環境づくり 保護者への意識啓発 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 学校などからの配布物、行事、PTA活動を利用して、保護者に対して男女共同参画の意識啓発を行えるよう、学校やPTAに対して働きかけを行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 各学校のPTA活動の中で男女共同参画の意識啓発を行っている。 | | |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 男女平等教育の児童生徒への浸透を通して、保護者への理解の促進を図っている。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き同様の取り組みを続ける。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------|-------|
| NO. | 13 | 具体的施策 | ①男女平等教育のための環境づくり 保護者への意識啓発 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 学校などからの配布物、行事、PTA活動を利用して、保護者に対して男女共同参画の意識啓発を行えるよう、学校やPTAに対して働きかけを行います。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | PTA活動における啓発に努めている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| PTA活動における啓発に努めている。 | |

| | | |
|-------|-------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | PTA事務局等の意向により、啓発内容が変わる。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 潜在的なPTAの意見・意向の吸い上げを図る。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|---------------------------------------|-------|
| NO. | 14 | 具体的施策 | ①男女平等教育のための環境づくり 男女共同参画の視点に立った学校運営 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 教育現場における固定的な性別役割分担意識を反映した慣習の廃止など、男女共同参画の視点で学校運営全体を見直し、男女平等教育のための環境を整備します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 全職員に対し、県の研修等を受講するよう周知した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 男女平等教育に関する意識啓発が進み、男性教職員4名が育児休業・育児参加休暇を取得した。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 育児休業に伴い必要となる代替教員の確保 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き制度の周知に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|---|------------------------------------|-------|
| NO. | 15 | 具体的施策 | ②教育・保育分野における男女平等教育の推進 男女平等教育の推進 | 保育支援課 |
| 内 容 | | 児童・生徒の発達に応じた男女平等教育を推進します。また、使用する教材などについて男女共同参画の視点から問題がないか点検します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 日常の保育の中で、性別で区切らないように徹底している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 園児と接する場合に、男女の区別をなくす努力を行っている。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 従来からの男女間の固定観念を完全に払拭することは非常に困難であるため、保育士一人一人が意識の徹底を図る必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 従来からの保育内容に対して、職員会議や研修等で、振り返りや見直しを行うことで、保育士全体の意識を高める。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|------------------------------------|-------|
| NO. | 15 | 具体的施策 | ②教育・保育分野における男女平等教育の推進 男女平等教育の推進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 児童・生徒の発達に応じた男女平等教育を推進します。また、使用する教材などについて男女共同参画の視点から問題がないか点検します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 男女混合名簿を全中学校・小学校・幼稚園において実施 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 男女混合名簿が定着して、違和感なく児童生徒が受け入れている。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き同様の取り組みを続ける。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 16 | 具体的施策 | ②教育・保育分野における男女平等教育の推進 学校における保健学習の充実 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 多様な性（LGBTQ等）やリプロダクティブ・ヘルス/ライツを含めた性に関する教育を実施します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 各教科の中で指導を行う | | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 道徳等においてLGBTQを取り上げるなど、各種話題を取り上げて紹介した。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も最新の話題を取り入れながら、同様の取組を進める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|---|-------|
| NO. | 17 | 具体的施策 | ②教育・保育分野における男女平等教育の推進 多様な選択を可能にする進路指導の実施 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 性別による固定的な役割分担にとらわれず、児童・生徒が主体的に進路の選択をできるような進路指導や将来のキャリア及び働き方を考える機会の提供を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 個々の希望に即した進路指導を実施する。 | | |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 理系に進む女子が少ない傾向を受け、国による啓発やイベント等を紹介している。 | |

| | | |
|-------|--------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 多方面から情報を収集し、引き続き啓発等を務める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|--|------------------------------|--------|
| NO. | 18 | 具体的施策 | ③家庭における男女平等教育の推進 教育への理解促進 | 保健センター |
| 内 容 | | 乳幼児健診や育児教室、各学校のPTAや研修会などの機会を利用して家庭における男女共同参画、男女平等教育の重要性の啓発に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 妊娠時やママバカラス、子育て教室、幼児健診等で啓発資料の配布を行っている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 啓発できる機会に資料を配布し、啓発を行っている。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き普及啓発に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|------------------------------|-------|
| NO. | 18 | 具体的施策 | ③家庭における男女平等教育の推進 教育への理解促進 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 乳幼児健診や育児教室、各学校のPTAや研修会などの機会を利用して家庭における男女共同参画、男女平等教育の重要性の啓発に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 家庭教育学級等の開校時において啓発するよう努めている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 家庭教育学級等の開校時において啓発するよう努めている。 | |

| | | |
|-------|--------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 家庭教育学級の意向により、啓発内容が変わる。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 潜在的な家庭教育学級の意見・意向の吸上げを図る。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 19 | 具体的施策 | ③家庭における男女平等教育の推進 男女共同参画の視点に立った家庭教育学級の実施 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 家庭教育学級において、保護者が男女平等教育について学ぶことができるよう、同学級運営者に男女共同参画の視点に立った子育て・教育の必要性を啓発します。また、男性が同学級に参加しやすい雰囲気づくりを呼びかけます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 家庭教育学級等の開校時において啓発するよう努めている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 家庭教育学級等の開校時において啓発するよう努めている。 | |

| | |
|-------|--------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 家庭教育学級の意向により、啓発内容が変わる。 |
| | 今後の取組 |
| | 潜在的な家庭教育学級の意見・意向の吸上げを図る。 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|--------|
| NO. | 20 | 具体的施策 | ③家庭における男女平等教育の推進 家庭教育、家庭生活に関する相談体制の充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 家庭教育、家庭生活に関する悩みについての相談窓口を充実させるとともに、担当課間・関係機関との連携強化を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 家庭生活に関する悩みの相談について、関係機関と連携しながら対応した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ヤングケアラーへの対応等、子どもにかかわる家庭生活に関する相談に対応する体制の整備・維持に努めた。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 複雑かつ複合的な相談に対して、関係機関との連携をより強化する必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、ヤングケアラー相談窓口等の周知を図り、必要な支援メニューの検討を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------|---------|
| NO. | 21 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する生涯学習の推進 人権教育の推進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 市民一人ひとりの人権尊重への理解を促進し、人権意識を向上させるため、男女共同参画の視点に立った人権教育を推進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市人権教育推進協議会研修会、人権教育現地研修会、人権いきいきサロン、識字学級、子ども人権フォーラムを実施し、社会教育における人権教育の充実を図り、市民への人権意識の向上を図る。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| さまざまな人権課題にかかわる内容で、研修会を行った。また、子ども人権フォーラムにおいても、全中学校区で開催し、今まで取り組んでいない人権課題の内容においても活動を進めることができた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | できるだけ多くの方に参加してもらえるように事業内容や情報発信方法を工夫していく。 |
| | 今後の取組 |
| | 新たな人権課題にかかわる内容を研修テーマや事業内容に計画し、多くの方に参加してもらえるよう情報を発信していく。 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|---------|
| NO. | 22 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する生涯学習の推進 男女共同参画に関する生涯学習の情報の提供 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 男女共同参画意識を高めるための生涯学習の機会を提供し、その日時や場所などの情報について広く市民に提供します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 研修会・講演会等で男女共同参画に関する内容を取り上げ、学習を深めている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 社会情勢や時事事項を合わせながら、男女共同参画に関する研修会や講習会で情報を発信している。また、市民や市内各小中学校、各種団体に対して啓発用のDVDの貸し出しを継続して実施している。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 新規参加者が学習会や研修会に参加してもらえるように事業内容や情報発信方法を工夫していく。 |
| | 今後の取組 |
| | 市民が身近に感じる内容を計画し、研修会や地区懇談会等多くの方に参加してもらえるよう情報を発信していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|---|---------------------------------|-------|
| NO. | 23 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する生涯学習の推進 生涯学習環境の整備 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 誰もが生涯学習に参加しやすくなるよう、テーマ、開催日時・場所などを工夫するとともに、こどもサポートセンターに登録済のこどもサポーターを活用し、託児環境を整えます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 当課で主催する各行事において、託児環境を整えている | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 年間を通じ、託児サポートのニーズ把握を行い、当課で主催する各行事において、託児環境を整えている。 | |

| | |
|-------|----------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | ニーズ量の把握が難しい。 |
| | 今後の取組 |
| | ゆとりを持った体制を整えられるように予算組みに配慮していきたい。 |

| | | | | |
|------------|----|---|---------------------------------|---------|
| NO. | 23 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する生涯学習の推進 生涯学習環境の整備 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 誰もが生涯学習に参加しやすくなるよう、テーマ、開催日時・場所などを工夫するとともに、こどもサポートセンターに登録済のこどもサポーターを活用し、託児環境を整えます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 研修会実施には、可能な限り託児環境を整える。また、開催場所を公共交通機関をつかって参加しやすい場所にする。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 多くの研修会で託児環境を整えた。また、バスだけでなく電車でも参加しやすいように駅前の会場でも研修会を行った。 | |

| | |
|-------|--------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 規模や会場の関係上、託児環境のない研修会もある。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後は可能な範囲で託児環境を拡大していきたい。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------------|
| 基本目標 | 1. 男女共同参画の意識づくり |
| 基本方針 | 2) 男女共同参画を推進する教育・学習 |

| | | | | |
|------------|----|---|---------------------------------|-------|
| NO. | 24 | 具体的施策 | ④男女共同参画に関する生涯学習の推進 生涯学習施設の充実 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 生涯学習拠点として公民館などを積極的に開放し、市民が利用しやすい環境づくりに努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 中央公民館と連携し、家庭教育学級等において啓発を行っている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 中央公民館と連携し、家庭教育学級等において啓発を行っている。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 家庭教育学級の意向により、啓発内容が変わる。 |
| | 今後の取組 |
| | 潜在的な家庭教育学級の意見・意向の吸上げを図るとともに、中央公民館や各公民館とも連携を深めていく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 企画政策課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | アイデアサポート事業推進委員、総合戦略推進協議会等において女性委員を登用している | | |

| | |
|------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 審議会等において女性が一人もいないということがないよう意識している。 | |

| | | |
|-------|------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 肩書等による当職について、市の方針、努力のみで解決するものではない。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引続き公平な委嘱に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|---------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 大和郡山市男女共同参画審議会委員 12名中6名が女性 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | | |
|-------|-------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 現在の委員の任期が終了後、次期委員に必ず女性が登用されるとは限らない。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も女性の委嘱に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|-------------------------------------|----------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | まちづくり戦略課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 都市計画審議会に女性4名、移動等円滑化推進協議会に女性1名、史跡郡山城跡保存活用計画策定委員会に女性2名を登用した | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 都市計画審議会 女性4名／移動等円滑化推進協議会 女性1名／史跡郡山城跡保存活用計画策定委員会 女性2名／文化財審議会 女性0名 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・女性の比率が低い ・審議会の専門性が非常に高い | |
| | 今後の取組 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・女性の比率を高める ・人材発見に努める | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 当課所管の審議会における女性委員の割合は、大和郡山市介護保険事業計画策定及び地域包括支援センター運営委員会で33%(15名中5名)、介護認定審査会で32%(25名中8名)と、従前より一定水準の女性を登用している。 | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 従前から引き続き、男女の別なく必要な人材を登用する方針としている。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特になし | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、各審議会の機能の維持向上を図りながら、男女の別なく必要な人材を登用していく方針である。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| No. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度の障害支援区分認定審査会に、審査員10名のうち3名の女性審査員が参画した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員選任にあたり、女性委員の参画を意識した人選を行っている。分野によっては女性委員の割合が一定程度確保されているが、専門性や推薦団体の事情により男性比率が高くなる傾向にある。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 専門職団体や関係機関からの推薦に依存している審査会については、女性候補者の情報が十分に把握出来ていない場合があり、候補者探索の手法が限定的となっている。 |
| | 今後の取組 |
| | 女性人材の把握手法の多様化や、推薦依頼時に男女比への配慮を明示するなど、選任段階からの意識づけを強化する。 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-----------|
| No. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会では女性委員を登用している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会では女性委員（17人中5人）を登用している。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 審議会委員などの選出についての見直しを行い、男女の比率に配慮した選出に努めます。 |
| | 今後の取組 |
| | 現計画の策定委員委嘱期間は令和6年10月31日までであるが、今後も新たな審議会等においては積極的に女性を登用するよう努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|--------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 清掃センター |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 清掃センター環境保全委員会の委員の委嘱 (任期2年) | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員22名中、女性の登用は2人であった。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 委員会の性質上、自治会から委員候補を推薦していただき、市が委嘱していることから、担当課が自治会に対し女性の登用を依頼することについては難しい。 |
| | 今後の取組 |
| | 女性が参画しやすい委員会づくりに配慮するよう努めていきたい。 |

| | | | | |
|------------|----|---|-------------------------------------|-----|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 住宅課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 住宅課には入居者選考委員会が設けられているが、委員を部長や市議会議員、学識経験者へ囑託している。 令和6年度は、市議会議員の役員交代に女性が含まれていたため、女性数に変更があった。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員に囑託することとなっている方が、女性であった場合には今後も登用させてもらうこととしたい。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 現在の委員の任期が終了後、次期委員に女性が登用されるとは限らない。 |
| | 今後の取組 |
| | 委員に囑託することとなっている人は決まっているが、そこに女性が含まれている場合は登用することとしたい。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|---------------|----|--|-------------------------------------|--------------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 西田中町ふれあいセンター |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | ふれあいセンターの運営協議会について、女性の委員が登用され、女性のいない審議会は解消されている。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 女性の委員が登用され、女性のいない審議会は解消されている。 | |

| | |
|-------|-------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 運営協議会に女性が登用し参画できるよう、継続していく予定。 |

| | | | | |
|---------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 当課で所管する審議会などにおいては女性が参画している | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 当課で所管する審議会などにおいては女性が参画している。 | |

| | |
|-------|---------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 各組織の意向を踏まえた調整を要する。 |
| | 今後の取組 |
| | 各組織のメンバーとのコミュニケーションを密にする。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|---------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 25 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会などへの女性の参画拡大 | 中央公民館 |
| 内 容 | | 市の審議会などへの女性登用の機会を公平に確保し、政策・方針決定過程における女性の参画拡大を図ります。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 大和郡山市公民館運営審議会委員に、5名の女性委員を登用しています。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和5年度に引き続き、大和郡山市公民館運営審議会委員に、5名の女性委員を登用しています。 | |

| | |
|-------|---------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 今後も引き続き、審議会に女性委員の登用を進めます。 |

| | | | | |
|---------------|----|--------------------------------------|--|-------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 企画政策課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | まちづくりアイデアサポート事業推進委員・アドバイザー 5名中4名 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 審議会等を構成する際は女性の割合を意識して選出している | |

| | |
|-------|------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 肩書等による当職について、市の方針、努力のみで解決するものではない。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き公平な委嘱に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--------------------------------------|--|---------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 大和郡山市男女共同参画審議会委員 12名中6名が女性 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 現在の委員の任期が終了後、次期委員に必ず女性が登用されるとは限らない。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も女性の委嘱に努める。 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-----|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 総務課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 任期満了時に退任の意向を示した委員については新委員において女性を登用できるよう検討を行う。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和5年度に退任された男性の委員について一部後任として女性を登用し、女性のいない審議会については任期満了を迎えた委員においても、引き続き意欲的に活動を行っていただいている状況である。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 女性のいない審議会においては現在の委員の退任のタイミング等で、女性の登用をその都度検討していく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 任期満了時等のタイミングで、退任の意向を示す委員がいる場合は、新委員において女性を登用できるよう検討を行っていく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--------------------------------------|--|-----|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 人事課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 任期満了に伴い、市の審議会に外部の委員について女性1名を新たに登用した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市の審議会再任の際に、新たに1名女性を登用した。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 専門の知識を必要とする外部の委員について、女性登用がまだまだ進んでいない状況がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も再任等の機会において、積極的な女性の登用を目指す。 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|----------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | まちづくり戦略課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 都市計画審議会に女性4名、移動等円滑化推進協議会に女性1名、史跡郡山城跡保存活用計画策定委員会に女性2名を登用した | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 都市計画審議会 女性4名／移動等円滑化推進協議会 女性1名／史跡郡山城跡保存活用計画策定委員会 女性2名／文化財審議会 女性0名 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | ・各種団体の推薦により委員を選出している場合については、各種団体の推薦者に女性登用促進が伝わっていないことがある ・審議会の専門性が非常に高い |
| | 今後の取組 |
| | ・各種団体の推薦者に女性登用促進中であることを伝える ・人材発見に努める |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度を取組状況 | | 当課所管の審議会における女性の割合は、大和郡山市介護保険事業計画策定及び地域包括センター運営委員で33%(15名中5名)、介護認定審査会で32%(25名中8名)となっている。前者については介護保険制度や地域包括支援センターに関わる各種団体の推薦に基づき、後者については医療・介護関係の専門技術者の中から選任することとしており、いずれにおいても委員に占める女性の割合は一定の水準を維持している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度を取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度中においては担当役職変更に伴う人選の変更や委員辞任に伴う変更があった。また、大和郡山市介護保険事業計画策定及び地域包括支援センター運営委員会では9月の改選で委員全員が再任となった。当課所管の審議会は各種団体からの推薦や、医療・介護の有資格者からの選任など、業務の必要に応じて選出されるもので、現在の男女比はそうした選出方法の結果であり、介護認定審査会は令和7年度4月に改選があるが従前の方針を継続して選出する予定である。なお、公募委員の選出にあたっては従前より男女比を同数とするよう努めているところである。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特になし |
| | 今後の取組 |
| | 関連団体からの推薦委員や、専門技術を要する者から選任される委員については、従前の方針を継続する予定であるが、一般市民を代表する公募委員の選定にあたっては、男女比を同数にするよう努めていきたい。 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度を取組状況 | | 令和6年度の障害支援区分認定審査会に、審査員10名のうち3名の女性審査員が参画した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度を取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員選任時には、可能な限り男女比の偏りが生じないように配慮しているが、専門分野や構成団体の性別構成の影響により、結果として男女比が偏るケースもある。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 男女比に考慮した委員構成を実現するための具体的な基準や数値目標が無い。 |
| | 今後の取組 |
| | 男女比に関する一定の目安や考え方を整理し、庁内で共有することで、選任時の判断材料を明確化する。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--------------------------------------|--|-----------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会では女性委員を登用している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会では、新たに「郡山女性ネットワーク」から委員を選出した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 審議会委員の選出にあたっては、各団体より推薦された者が委員となるが、団体の代表である男性がそのまま職に就くケースがほとんどである。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 現計画の策定委員委嘱期間は令和6年10月31日までであるが、今後も新たな審議会等においては積極的に女性を登用するよう努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--------------------------------------|--|--------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 清掃センター |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 清掃センター環境保全委員会の委員の委嘱 (任期2年) | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員22名中、女性の登用は2人であった。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 委員会の性質上、自治会から委員候補を推薦していただき、市が委嘱していることから、担当課が自治会に対し女性の登用を依頼することについては難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 女性が参画しやすい委員会づくりに配慮するよう努めていきたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-----|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 住宅課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 審議会委員の選出について、他の委員会の選出方法の見直しの動向を注視し検討を進めたい。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 審議会委員の選出について、他の委員会の選出方法の見直しの動向を注視し検討を進めたい。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | — |

| | | | | |
|------------|----|--------------------------------------|--|--------------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 西田中町ふれあいセンター |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 運営協議会には現在も女性が参画しています。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度の実施状況に同じ。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 目標値の30%には達していない。 |
| | 今後の取組 |
| | 男女の比率を配慮した選出等について、制約等もあると思われるが、今後、検討の余地がある。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|---------------|----|---|--|-------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 現状において所管する審議会等に選出されている男女の比率は問題ないと考えている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 現状において男女比率について問題ないと考えている。今後の情勢を見極めつつ対応していきたい。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 男女比率について問題はないと考えているが、世間の情勢や個人の主観により変わるため、見極めつつ対応していく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 現状において男女比率については問題ないと考えているが、今後の情勢を見極めつつ各組織においてコミュニケーションを取りながら対応していきたい。 | |

| | | | | |
|---------------|----|--------------------------------------|--|-------|
| NO. | 26 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会委員選出における見直しの促進 | 中央公民館 |
| 内 容 | | 審議会委員などの選出について見直し、男女の比率に配慮した選出に努めます。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 大和郡山市公民館運営審議会委員に、5名の女性委員を登用しています。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和5年度に引き続き、大和郡山市公民館運営審議会委員に、5名の女性委員を登用しています。 | |

| | | |
|-------|---------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き、審議会に女性委員の登用を進めます。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|----------------------------------|-------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 企画政策課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実績状況 | | まちづくりアイデアサポート事業推進委員会では令和5年度から公募により新たに3名委員を迎えているが、3名とも女性となっている（令和6年度に1名辞退） | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実績に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 昨年度に続いて、引続き女性委員を登用できている。 | |

| | |
|-------|------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 肩書等による当職について、市の方針、努力のみで解決するものではない。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も女性の委嘱に努める。 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|---------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実績状況 | | 大和郡山市男女共同参画審議会委員 12名中6名が女性 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実績に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 現在の委員の任期が終了後、次期委員に必ず女性が登用されるとは限らない。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も女性の委嘱に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-----|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 総務課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 任期満了時に退任の意向を示した委員については新委員において女性を登用できるよう検討を行う。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 女性のいない審議会については任期満了を迎えた委員においても、引き続き意欲的に活動を行っていただいている状況であり、奈良県女性人材情報バンク活用などには至っていない。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 女性のいない審議会においては現在の委員の退任のタイミング等で、女性の登用をその都度検討していく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 任期満了時等のタイミングで、退任の意向を示す委員がいる場合は、新委員において女性を登用できるよう検討を行っていく。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-----|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 人事課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 各種委員の選任においては、男女の比率に配慮し選出を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 職員を選任する審議会においては、選任の際、男女比を考慮し、積極的に女性を登用している。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 外部の委員について、女性の委員を捜す必要がある。 | |
| | 再任等の機会においては、他市の状況など情報収集に努め、積極的な女性の登用を目指す。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|----------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | まちづくり戦略課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 都市計画審議会 女性4名／移動等円滑化推進協議会 女性1名／史跡郡山城跡保存活用計画策定委員会 女性2名／文化財審議会 女性0名 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県女性人材バンクを活用できていない ・審議会の専門性が非常に高い | |
| | 今後の取組 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県女性人材バンクを活用していく ・人材発見に努める | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 特になし | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D:進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 当課の審議会については、いずれも所掌事業に関連する団体を代表し、または専門技術を有する者をもって構成しているため、新たな人材の発掘等の観点から選任方法を変更するにはあたらない職であると考えている。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特になし | |
| | 今後の取組 | |
| | 関連団体からの推薦委員や、専門技術を要する者から選任される委員については、従前の方針を継続する予定であるが、一般市民を代表する公募委員の選定にあたっては、男女比を同数にするよう努めていきたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 令和6年度の障害支援区分認定審査会に、審査員10名のうち3名の女性審査員が参画した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 委員候補者の情報収集手段の一つとして制度の存在は把握しているが、実際の委員選任においては活用できているとは言えない状況である。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 制度の具体的な活用方法や登録者の専門分野等についての情報共有が不足しており、委員選定時の選択肢として十分に認識できていない。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 人材バンクの登録分野や活用事例の情報収集を行い、委員選定時の具体的な活用方法を検討する。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|--------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 清掃センター |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 清掃センター環境保全委員会の委員の委嘱（任期2年） | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 自治会から委員候補を推薦していただき、担当課において新たな人材の発掘や奈良県女性人材情報バンクを活用するには至らなかった。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 委員会の性質上、自治会から委員候補を推薦していただき、市が委嘱していることから、担当課が自治会に対し女性の登用を依頼することについては難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 新たな人材の発掘、奈良県女性人材情報バンクの活用については、今後の検討課題としたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-----|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 住宅課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 審議会委員の選出方法について、見直しは現在行っていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 審議会委員の選出方法について、見直しは現在行っていない。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 審議会委員の選出方法について、見直しは現在行っていない。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 審議会委員の選出について、他の委員会の選出方法の見直しの動向を注視し検討を進めたい。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|--------------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 西田中町ふれあいセンター |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 奈良県女性人材情報バンクは、利用せず。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度の実行状況に同じ。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 運営協議会の委員は、小学校校長などの学識経験者と自治会などの各種団体から選出されるので、新たな女性の人材を発掘し登用するのは現段階では難しいと思われる。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後、検討の余地がある。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 所管する各団体の中で、情報バンクを活用したいという意向があれば都度対応している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 所管団体の中で意向があれば対応している。 | |

| | | |
|-------|----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 各団体の潜在的な意向の把握が困難である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 各団体からの意向に応じて、その都度対応していきたい。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 27 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 女性の人材の発掘、活用 | 中央公民館 |
| 内 容 | | 各種審議会などへの女性の登用拡大を促進するため、新たな人材の発掘に努めるとともに、県が提供する奈良県女性人材情報バンクを積極的に活用します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 奈良県女性人材バンクの活用等は、特にしていません。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D:進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市内の各種団体等に、審議会委員に適任の女性が多いため、人材バンク活用は必要としていません。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | - | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 企画政策課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 必要となる状況はなかった。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 必要となれば対応する。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | なし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | なし。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|---------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 必要となる状況はなかった。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 必要となれば対応する。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | - | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-----|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 人事課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 委員選任において、新たな女性委員を選任するなど女性の人材の発掘、活用に取り組んだ。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 職員の委員選任においては、新規の審議会や再任の際にも新たな女性職員を選任するなど女性の人材の発掘、活用に取り組んでいる。 | |

| | | |
|-------|-------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 外部の委員については、さらに女性登用を推進する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 再任等の機会においては、各関係機関から情報収集をし、人材発掘に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|----------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | まちづくり戦略課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 特になし | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D:進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 子育て中の委員が不在のため、検討していない | |

| | | |
|-------|----------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 子育て中の委員が不在のため、検討できない | |
| | 今後の取組 | |
| | 子育て中の委員選出の際に検討していく | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 子育て中の委員がいないため、現在、検討するに至っていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 特になし | |

| | | |
|-------|----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特になし | |
| | 今後の取組 | |
| | 当課単独での取り組みにはなじまない課題であるとする。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 令和6年度の障害支援区分認定審査会に、審査員10名のうち3名の女性審査員が参画した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 現時点では、審査会開催時の託児支援については制度化された取り組みは行っていない。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 利用ニーズの把握が出来ておらず、必要性や実施方法、費用負担の整理が不十分である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他自治体の事例を参考に、委員の参加環境の改善に向けた支援策の必要性について検討を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|--------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 清掃センター |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 清掃センター環境保全委員会の委員の委嘱 (任期2年) | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 自治会からの委員候補選出時や委員会開催時に託児支援についての相談はなかった。状況説明 | |
| 自治会からの委員候補選出時や委員会開催時に託児支援についての相談はなかった。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 委員会開催時、託児支援を委員会開催担当課が主体となって実施することは難しい。 |
| | 今後の取組 |
| | 自治会からの委員選出時や委員会開催時に託児支援についての相談があった際、支援サービスについての情報提供を行うことができるように子育て支援サービスについての情報収集を行っておく。 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-----|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 住宅課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 審議会委員の選出方法について、見直しは現在行っていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 現在の委員の中に、育児中の委員がいない。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 審議会委員の選出方法について、見直しは現在行っていない。 |
| | 今後の取組 |
| | 審議会委員に、育児中の委員が登用された際には、育児が審議会の欠席の理由とならないよう、可能な配慮を行いたい。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|--------------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 西田中町ふれあいセンター |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 未就学児などの子育て中の女性委員がいない可能性があるが、子育て中の女性委員が出席した時は、別室で預かれるようにするなどの託児支援を考慮することなどを検討している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度の取り組み状況に同じ。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 運営協議会の女性委員で、今後、未就学児などの子育て中の委員が選出される可能性もある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 子育て中の女性委員が選出され、運営協議会に出席された時に、引き続き、託児支援などの協力の検討の必要性がある。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 委員からの要望があれば託児環境を整えることとしている。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 年間を通じ、各審議会等において託児サポートのニーズ把握を行い、サポートできるよう努めている。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | ニーズを前もって把握することが難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | ゆとりを持ったサポート体制を整えられるよう、予算組みに配慮したい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 28 | 具体的施策 | ①審議会などにおける女性の参画拡大 審議会開催時における託児支援の検討 | 中央公民館 |
| 内 容 | | 子育て中の委員が審議会などに出席しやすいよう、必要に応じて市審議会などの開催時における託児支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 大和郡山市民館運営審議会では現状、子育て世代の委員がいないため、託児支援は検討していません。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 大和郡山市民館運営審議会では現状、子育て世代の委員がいないため、託児支援は検討していません。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 将来的に、子育て世代の女性に審議会委員を委嘱した場合は、託児支援等を検討しなければならない。 |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|-----|
| NO. | 29 | 具体的施策 | ②市役所における女性の参画拡大 女性の参画に対する意識の高揚 | 人事課 |
| 内 容 | | 市職員に対し、研修などを通して女性の参画拡大の重要性について啓発し、政策・方針決定過程への女性の参画を促進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 新規採用職員研修において、男女共同参画に関する講義を実施した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 毎年、新規採用職員研修において男女共同参画に関する講義を実施することにより、啓発の実施・参画の促進に努めている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 新規採用職員は、今まで学生であった者が多く、男女共同参画についてあまり知らない者が多い。 |
| | 今後の取組 |
| | 理解しやすいように男女共同参画について説明する必要がある。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|---------------|----|---|----------------------------------|-----|
| NO. | 30 | 具体的施策 | ②市役所における女性の参画拡大 適正な人員配置と職域の拡大 | 人事課 |
| 内 容 | | 市職員の募集、採用、人員配置、昇格・昇進において性別による格差が生じないように配慮します。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 男女差が生じないように配慮し、職員の募集・人員配置、昇格・昇進に努めた。 | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| C: 一部進行している。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 令和6年度実施の職員採用試験において、全体として25人採用のうち16名が女性であった。 | | | | |

| | | | | |
|-------|--------------------------------|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | 年代により女性職員数に偏りがある。 | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | 男女比を改善するため、今後も引き続き女性職員の採用に努める。 | | | |

| | | | | |
|---------------|----|---|-----------------------------------|-----|
| NO. | 31 | 具体的施策 | ②市役所における女性の参画拡大 女性職員の管理職への登用拡大 | 人事課 |
| 内 容 | | 管理職への女性の積極的な登用を図り、あらゆる立場からの意見がバランスよく取り込まれた市政の実現に努めます。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 今まで女性職員が配属されていなかったポストに管理職として登用を行った。 | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| B: 概ね進行している。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 管理職も含め5名がこれまで女性職員が配置されていなかった職務やポストに配属された。 | | | | |

| | | | | |
|-------|---|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | 女性職員のキャリア形成の中で出産育児に要する期間が長期化するケースが少なくないため、管理職に登用する前の職務経験の蓄積も時間を要する。 | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | 引き続き、これまで女性職員が配置されていなかった職務やポストに、適性を見極めながら積極的に配置し、キャリア形成を促進する。 | | | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 32 | 具体的施策 | ③教育分野における女性の参画拡大 公立学校教職員における女性の登用推進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 公立学校の運営において男女共同参画を促進するため、校長・教頭職への女性登用を図るとともに、各分野の責任者への女性登用を進めます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 小学校 校長3人・教頭2人、中学校 校長1人・教頭1人を登用した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 年ごとに校種別や管理職の内訳に変動があるが、目標値に近い割合で推移している。 | |

| | |
|-------|--------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 県による管理職試験の受験希望者が減少傾向にある。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き適任者の登用を続ける。 |

| | | | | |
|------------|----|--|------------------------------------|-------|
| NO. | 33 | 具体的施策 | ③教育分野における女性の参画拡大 教職員の能力開発・向上の促進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 教職員の能力開発・向上を目的とした研修会への参加を促し、性別にかかわらず、すべての教職員が能力を発揮できる環境づくりに努めます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 各種研修会への参加、啓発を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| オンラインでの研修体制が整備され、それが定着したことにより、参加しやすい環境が整備された。 | |

| | |
|-------|-----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特記事項なし |
| | 今後の取組 |
| | 今後も引き続き啓発等に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------|---------|
| NO. | 34 | 具体的施策 | ④地域における女性の参画拡大 女性登用に向けた意識啓発 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 地域活動における男女共同参画を促進するため、性別にかかわらず地域活動に参画する意義や必要性について、市広報紙やホームページを活用し、啓発活動を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 県が開催する地域活動における男女共同参画を促進するための講座のチラシを窓口に設置し、周知を行った。 | | |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| C: 一部進行している。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 県が作成したチラシを窓口に設置し、男女が共同して地域活動に参画する意義や必要性について啓発について周知を行った。 | | | | |

| | | | | |
|-------|-------------------------------|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | 新たな啓発方法についても検討していく必要がある。 | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | 今後、市のホームページや広報紙を活用し、啓発していきたい。 | | | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-----|
| NO. | 35 | 具体的施策 | ④地域における女性の参画拡大 自治会などの役員への女性の登用拡大 | 総務課 |
| 内 容 | | 自治会など、あらゆる地域活動において様々な意見を反映させるため、自治会などに対して女性役員の積極的な登用を呼びかけるなど、地域活動への女性の参画を促します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 自治会長の担い手不足や運営の相談を受けた際には、女性の自治会長・役員がいる例も説明している。 | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| B: 概ね進行している。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 自治会長としての目標値には届かなかったものの、会計や班長で女性の割合が増えてきている。 | | | | |

| | | | | |
|-------|----------------------------|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | 目標値に達成できなかった。 | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | 引き続き現在の取り組みを継続し、目標値達成に努める。 | | | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|--------------------------------|---------|
| NO. | 36 | 具体的施策 | ④地域における女性の参画拡大 女性リーダーの育成、活用 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 地域での女性の参画拡大を図るため、県もしくは市が実施する女性リーダー育成に関する講座の周知に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 県が開催する女性リーダーの育成に関する講座のチラシを窓口に設置し、市民に周知した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 県が開催する女性リーダーの育成に関する講座のチラシを窓口に設置し、市民に周知した。 | |

| | | |
|-------|----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 新たな啓発方法についても検討していく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後、女性リーダーを養成する講座を企画・開催していく必要がある。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--------------------------------|-------|
| NO. | 37 | 具体的施策 | ④地域における女性の参画拡大 ネットワークづくりの支援 | 生涯学習課 |
| 内 容 | | 地域のあらゆる分野で活動する女性団体を支援するとともに、女性団体やグループのネットワークを整備し、活動の活性化を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 郡山女性ネットワークに支援を行い、「郡山女のまつり」を毎年開催している。また、親子まつり等様々なイベントにおいても積極的に参加・活動している。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 郡山女性ネットワークに支援を行い、「郡山女のまつり」を毎年開催している。また、親子まつり等様々なイベントにおいても積極的に参加・活動している。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 郡山女性ネットワークの高齢化及び後継者不足 | |
| | 今後の取組 | |
| | 郡山女性ネットワークの組織の活性化を促し、今後も持続的に活動していけるようにサポートしていく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|---|---------|
| NO. | 38 | 具体的施策 | ④地域における女性の参画拡大 女性の活躍に関する好事例などの情報収集・提供内容の充実 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 地域の課題解決や実践的活動における女性の活躍に関する好事例などの情報を収集し、情報提供を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度は実施できていない。 | | |

| | |
|------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度は実施できていない。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | — |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|-------|
| NO. | 39 | 具体的施策 | ⑤事業所などにおける女性の参画拡大 管理職への女性の登用拡大 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 女性の職域拡大、女性管理職の登用に向け、事業主に対し、責任ある立場への女性の積極的な参画についての重要性・必要性を各関係機関と連携して啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 40 | 具体的施策 | ⑤事業所などにおける女性の参画拡大 ポジティブ・アクション（積極的改善措置）の推進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 事業所におけるポジティブ・アクションを推進するため、各関係機関と連携しながら事業主への啓発や取り組み事例及びその効果について情報提供します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|---|--------|
| NO. | 41 | 具体的施策 | ⑤事業所などにおける女性の参画拡大 女性の能力開発・キャリア形成への支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 女性の能力向上に向け、県が実施する女性の能力開発、キャリア形成に関する講習会・セミナーなどについて情報提供します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 家庭生活に関する悩みについて、関係機関と連携して対応した。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 窓口での案内を文書を配布し、またハローワークにより出張相談を実施した。 | |

| | | |
|-------|--------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 情報発信方法を充実させる必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | LINE等による情報発信も検討する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| NO. | 41 | 具体的施策 | ⑤事業所などにおける女性の参画拡大 女性の能力開発・キャリア形成への支援 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 女性の能力向上に向け、県が実施する女性の能力開発、キャリア形成に関する講習会・セミナーなどについて情報提供します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口に設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------------|-------|
| NO. | 42 | 具体的施策 | ⑥農業・水産業分野における女性の参画拡大 女性農業者への支援の充実 | 農業水産課 |
| 内 容 | | 農業分野において、女性の活躍が促進するよう、希望する女性に対し、就農や農業経営などを支援します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 就農や農業経営に関する相談は専門的な知識が必要なことから、奈良県北部農林振興事務所と連携して女性の希望者に対応した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度の本市における新規就農者5名のうち、1名が女性であった。引き続き希望する女性に対する支援を継続する。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 女性は農業就業人口の約半数を占めるなど、農業の担い手として重要な役割を果たしている。しかし、新規就農者のうち女性の割合は低い状況にある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 奈良県北部農林振興事務所と連携し、経営開始資金などを活用しながら、女性新規就農者への支援を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. ともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| No. | 43 | 具体的施策 | ⑥農業・水産業分野における女性の参画拡大 農水産業における男女共同参画の推進 | 農業水産課 |
| 内 容 | | 女性農業者が能力を発揮できるよう、農業委員会や奈良県郡山金魚漁業協同組合などへの女性の参画拡大を促進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和5年度に任期満了に伴う農業委員の公募を行い、7名の農業委員が任命されたが、任期は3年であることから令和6年度は引き続きそのメンバーで活動していただいております。現在、女性の農業委員が1名活躍しています。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 現在、農業委員は7名で、うち女性は1名となっているが、任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日までのため、前年度に引き続き、同メンバーで活動していただいております。 | |

| | |
|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 農業委員の選出については、農業委員会等に関する法律により、原則として認定農業者が過半数を占めること、農業者以外の中立委員を1人以上入れること、女性・青年（50歳未満）を登用することとなっている。令和5年度に続き、令和6年度にも1名、女性の認定農業者が誕生したので、今後期待したい。 |
| | 今後の取組 |
| 令和8年度に現農業委員の任期が満了するが、満了後は、女性が選任されやすくなるよう定数増も含めて協議を重ねる。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| No. | 44 | 具体的施策 | ⑥農業・水産業分野における女性の参画拡大 6次産業化などにチャレンジする女性の支援 | 農業水産課 |
| 内 容 | | 消費者との交流などにおける女性の活躍推進を図るとともに、「6次産業化」にチャレンジする女性の起業活動などを引き続き支援します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 6次産業化の一環として、大和郡山市いちじくワイン協議会で商品化した「いちじくワイン」の販売を継続した。 | | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 6次産業において、特に女性が活躍することを推進するまでには至っていない。 | |

| | |
|------------------------------------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | さらなる女性消費者を意識した商品づくり。製造・流通・販売の各段階で女性が参画する機会が少ないこと。 |
| | 今後の取組 |
| 6次産業化商品を企画・展開するにあたり、女性が参画する機会を増やす。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 45 | 具体的施策 | ⑦防災分野における女性の参画拡大 防災・復興活動における女性の活躍推進 | 災害対策課 |
| 内 容 | | 女性消防団員の積極的な採用や加入促進に努め、消防団活動における女性の活躍を促進します。また、災害時の避難所運営において、様々なニーズに対応した被災者支援が行われるよう、女性の参画を促進します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 男性団員のみであった各分団に女性を入団できるよう、各分団と合意を図っているところである。避難所担当職員についても、約半数が女性職員となっており、女性のニーズに配慮できる体制を整えている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各分団への女性団員の参加は実現していない。避難所担当職員については現配置が適正であると考えている。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 地域の各分団に女性団員が参加しやすい環境づくりが必要となる。 |
| | 今後の取組 |
| | 女性団員募集の広報や、各分団業務の見直し。 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 46 | 具体的施策 | ⑦防災分野における女性の参画拡大 男女共同参画の視点に立った研修の実施 | 災害対策課 |
| 内 容 | | 防災施策に男女共同参画の視点が反映されるよう、消防団・地域防災団体などの関係団体と連携し、防災関係者を対象に、男女共同参画の視点に立った防災に関する啓発を実施します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 防災出前講座にて、女性など様々な立場の視点を尊重し、地域防災に取り組んでいただくよう周知・啓発を行った。 | | |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D:進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 一部の地域で女性の参画が見受けられたが、それほど進行しているとは言えない。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 自主防災組織のメンバーに女性の参加が少ない。 |
| | 今後の取組 |
| | 「防災のつどい」などの機会を利用し、防災施策の推進に女性の参画が必要であることを伝えていく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 2. とともに参画する仕組みづくり |
| 基本方針 | 1) 方針決定過程への女性の参画拡大 |

| | | | | |
|------------|----|--|---|-------|
| NO. | 47 | 具体的施策 | ⑦防災分野における女性の参画拡大 地域防災に関する講座や研修会などの情報提供 | 災害対策課 |
| 内 容 | | 「親子向け防災教室」など好事例の収集・周知に努めるとともに、多様な立場の人たちの様々な意見を取り入れながら、防災づくりを啓発します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 消防団と連携し、親子を対象とした防災教室を開催した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 親子向けの防災教室を開催した。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 親子向けや自治会向けの防災講座は開催しているが、その他多様な立場の人たちを対象とした啓発活動はできていない。 |
| | 今後の取組 |
| | 外国人等を対象とした防災啓発を開催できるよう検討を進める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|-------|
| NO. | 48 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 労働関係法令の周知・啓発 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 雇用の場における男女共同参画を推進するため、事業主・従業員双方に対し、男女雇用機会均等法などの趣旨や内容について、各関係機関と連携して啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------|-------|
| NO. | 49 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 事業主の意識改革 | 地域振興課 |
| 内 容 | | すべての人が働きやすい職場づくりを事業主に促すため、男女共同参画の視点に立った職場環境について、各関係機関と連携して啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 50 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 性別間における賃金格差の解消 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 性別間における賃金格差を解消するため、事業主に対し、格差の是正について、各関係機関と連携して啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--------------------------------------|-------|
| NO. | 51 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 女性従業員の母性保護の周知徹底 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 職場における母性健康管理を推進するため、男女雇用機会均等法及び労働基準法に基づく母性保護に関する制度を各関係機関と連携しながら周知を図ります。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------------|-------|
| NO. | 52 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 「えるぼし」認定の周知 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 厚生労働省が、女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業に対して行う「えるぼし」認定を各関係機関と連携しての周知に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------|-------|
| NO. | 53 | 具体的施策 | ①雇用の場における平等な環境づくり 労働相談窓口の充実 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 市民からの労働相談について、関係機関と連携し、適切な相談機関につなぎます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 相談内容に基づき、ハローワークや労働基準監督署、労働局等に取り次ぎを行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 関係機関と連携しながら、相談者に適切に誘導している。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 市としては、労働者問題に対し、指導・勧告等を行う権限がないため、実質的な解決は関係機関に任せなければならない点。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、市民からの労働相談の初期対応にあたり、相談内容に応じた関係機関を紹介する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|---|-------|
| No. | 54 | 具体的施策 | ②再就職、起業、自営業などにおける支援の充実 女性の再就職・職場復帰への支援 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 女性の再就職・職場復帰への支援を推進するため、ハローワークと連携を図りながら、就職情報の提供や就職セミナーの開催、相談支援体制の充実などの支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | ハローワーク大和郡山と協力し、市内大型商業施設内にて、女性の再就職支援等を目的とした出張ハローワークを開催した。またハローワークより定期的に提供される求職情報を市民へ提供を行った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ハローワーク大和郡山が共催する出張ハローワークについて、市広報紙による広報や開催準備の面で支援したことに加え、協力来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、ハローワーク大和郡山等の関係機関と連携し、取り組みを進めていく。 |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| No. | 55 | 具体的施策 | ②再就職、起業、自営業などにおける支援の充実 女性の起業やスキルアップについての情報提供 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 「Leapなら（奈良県女性の起業支援プロジェクト）」や女性のための起業セミナー、能力開発講座など、女性の起業やスキルアップに関する情報提供を各関係機関と連携しながら行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 56 | 具体的施策 | ②再就職、起業、自営業などにおける支援の充実 家族従業者の役割に対する意識啓発 | 農業水産課 |
| 内 容 | | 女性従業者が経営上の対等な良きパートナーであることへの理解を深めるため、家族従業者として女性が果たしている役割が正当に評価されるよう啓発に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 金魚養殖業における家族経営の担い手として、金魚の生産・販売の支援に取り組んだ。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 小規模な経営体が大半を占める金魚養殖業において、家族の一員として女性が経営に携わる割合は大きい。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 養殖・販売の担い手として大きな役割を果たしているが、経営の代表者としての女性の数はまだ少ない。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 経営が継承される際に女性が経営者となるケースの場合、積極的な支援をする。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------------------|-------|
| NO. | 57 | 具体的施策 | ②再就職、起業、自営業などにおける支援の充実 家族経営協定の締結促進 | 農業水産課 |
| 内 容 | | 家族従業者の適正な労働時間や休日の確保など、就業条件の整備や生活環境の改善を促進するため、家族経営協定の締結などに関する情報提供に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 新規就農者の経営開始にあたり、家族経営協定の締結などの就業条件の整備や生活環境の改善の推進に取り組んだ。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度の本市における新規就農者5名のうち4名について、就業条件の整備や生活環境の改善を盛り込んだ家族経営協定等の締結を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 新規就農者は就業条件の整備や生活環境の改善に係る契約締結が補助金事業のポイント要件にもなっていることから推進が容易であるが、既存の農家についてはメリットが可視化されていないため、認知を広げるのは難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 新規就農者への推進は今後も継続し、認定農業者等を中心に、既存の農家に対しても推進を図る。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| No. | 58 | 具体的施策 | ③非正規労働者の雇用環境の改善、正社員への転換支援 非正規労働者の関係法令の周知・啓発 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 非正規労働者の適正な労働条件確保のため、労使双方に対するパートタイム労働法について、各関係機関と連携しながら周知・啓発に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| No. | 59 | 具体的施策 | ③非正規労働者の雇用環境の改善、正社員への転換支援 キャリアアップ助成金の活用促進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | キャリアアップ助成金制度の周知により、派遣労働者などの正規社員への転換を各関係機関と連携しながら促進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|---------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 1) 平等な労働環境づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| NO. | 60 | 具体的施策 | ③非正規労働者の雇用環境の改善、正社員への転換支援 正規社員化への取り組み事例による啓発 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 非正規労働者の正規社員化などの取り組み事例の紹介を通じて、各関係機関と連携しながら事業主へ啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-----|
| NO. | 61 | 具体的施策 | ①長時間労働の削減などの働き方改革 市職員の長時間勤務是正などの働き方改革 | 人事課 |
| 内 容 | | 「大和郡山市特定事業主行動計画」に基づき、すべての職員が十分な能力を発揮できるよう、長時間勤務の是正を図ります。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 毎週水曜日（夏季期間中は毎週月曜、水曜、金曜日）をノー残業デーとして、早期体調を促進し、職員が心身共にリフレッシュできる時間を確保するよう努めた。また、長時間の時間外勤務を発生している部署については、所属長への聞き取り等を通じて、その要因の分析と改善に取り組んだ。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 全体的に見ると長時間勤務は減少傾向にあるが、臨時的・緊急的業務に関して一部の職員については長時間勤務が発生している。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 適正な人事配置に努めているが、なお業務が集中している部署や職員が存在し、特定の職員において長時間勤務が発生している。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き長時間勤務の要因を分析し、業務分担の見直しや適正な人員配置に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-----|
| NO. | 62 | 具体的施策 | ①長時間労働の削減などの働き方改革 市職員が家事・育児・介護をしながら活躍できる職場環境の整備 | 人事課 |
| 内 容 | | 性別にかかわらず、すべての人が家事・育児・介護などを担いながら活躍できるよう、仕事と家庭の両立支援制度の利用を促進します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 職員の長期休暇、休業（病気休暇・休職、産前・産後休暇、育児休業、育児短時間勤務、介護休暇）による欠員補充として代替職員を任用する。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 長期休暇、休業により職員に欠員が生じた際には、担当所属長と相談のうえ早期に代替職員に任用した。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 専門職、継続雇用なしの募集については、応募が少なく早期に任用ができないケースが多い。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 応募者が増えるように応募条件等について工夫する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|------------------------------------|-------|
| NO. | 63 | 具体的施策 | ①長時間労働の削減などの働き方改革 長時間勤務是正に向けた啓発 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 性別にかかわらず、仕事と生活の調和を図ることができるよう、長時間勤務の是正に向け、各関係機関と連携しながら事業所への啓発を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| NO. | 64 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 「一般事業主行動計画」「女性活躍推進計画」策定に向けた支援 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 中小企業を対象にした「一般事業主行動計画」「女性活躍推進計画」策定に向けた情報提供や策定への働きかけを各関係機関と連携しながら行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| No. | 65 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 ワーク・ライフ・バランスの定着・浸透 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 事業主に対し、ワーク・ライフ・バランスに関する講習会などの開催情報を提供し、各関係機関と連携しながら意識の定着に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--|-------|
| No. | 66 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」登録への勧奨 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」への登録を各関係機関と連携しながら勧奨します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|---|------------------------------------|-------|
| NO. | 67 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 育児・介護休業法の普及 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、事業主に対し、育児・介護休業法を啓発し、育児休業・介護休業の定着を図ります。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|--------|
| NO. | 68 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 従業員の健康管理への支援 | 保健センター |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、事業主に対し、従業員の健康管理、メンタルヘルス対策について啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 特に取り組みをしていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | - | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------------------|-------|
| NO. | 68 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 従業員の健康管理への支援 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、事業主に対し、従業員の健康管理、メンタルヘルス対策について啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 69 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 雇用・労働関係助成金の情報提供 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、事業主に対し、雇用や労働に関する助成金制度についての情報を提供し、活用を促進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------------|-------|
| NO. | 70 | 具体的施策 | ②多様で柔軟な働き方の実現に向けた支援 多様な就労形態の普及 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 従業員が短時間勤務やフレックスタイム制、在宅勤務、テレワークなど、ライフスタイルに応じた多様な働き方を選択できるよう、各関係機関と連携しながら、事業主に対して制度の導入を啓発します。制 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------|--------|
| NO. | 71 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 ママバカラスの実施 | 保健センター |
| 内 容 | | ママバカラスを実施し、妊娠・出産に関する正しい知識を普及するとともに、家庭全体での子育ての推進を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 妊娠・出産に関する正しい知識の普及に努めている。妊婦とその家族には赤ちゃんの抱っこ体験をしてもらい、父親的役割を担う方には、妊婦体験ジャケットの着用をもらう。SNSで沐浴の動画を配信している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ママバカラス(沐浴)については希望者が多かったため、急遽1回追加した。年度途中からパートナーに向けた講義も行い、教室の充実を図っている。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 継続して教室を実施する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|-------------------------|-------|
| NO. | 72 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 待機児童の解消 | 保育支援課 |
| 内 容 | | 待機児童の解消に向け、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、計画的な保育の質・量の確保に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度より、「保育体制強化促進事業」を開始し、保育士の確保に努めた。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 保育士を継続確保することにより、待機児童の減少に努めている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 引き続き施設の定員増を図るとともに、保育士の確保に努める必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 保育園・こども園の建替え等による定員増を図るとともに、保育士確保に継続的に取り組む。 |

| | | | | |
|------------|----|---|-------------------------|--------|
| NO. | 73 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 学童保育の充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 保護者が就労などで日中不在の場合でも安心して子どもを預けられるよう、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、学童保育の充実に努めます。また、「市放課後児童クラブサポートセンター」を活用し、保護者負担の軽減や放課後児童クラブ（学童保育所）のサービス向上を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 「大和郡山市放課後児童クラブサポートセンター」を活用し、各種課題について検討、対応した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 大和郡山市放課後児童クラブサポートセンターにおいて、学童保育所運営事務についての支援業務や研修会の開催に加え、各学童保育所の主任級支援員による代表者会議を開催し、各種課題についての協議を行った。また、希望のあった学童保育所については、運営主体の移行を進めた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 市内の多くの学童保育所は、保護者会により運営されており、仕事があるにもかかわらず保護者は学童保育所の運営に係る業務と責任が負担となっている。また、利用児童数の増加に伴い、設備運営基準に規定される児童一人あたりの専用区画面積が1.65㎡未満である状態となっている学童保育所があり、利用児童の安全性を担保できるよう改善する必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 大和郡山市放課後児童クラブサポートセンターにおいて、学童保育所の運営に係る保護者負担の軽減を図り、引き続き、希望する学童保育所については運営主体の移行を行う。また、関係機関との協議を行い施設整備を実施し、利用児童の安全性の確保に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------|-------|
| NO. | 74 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 多様な保育サービスなどの充実 | 保育支援課 |
| 内 容 | | 保育士の確保に向けた継続的な取り組みを進め、延長保育・一時保育など、多様なライフスタイルに対応した保育、子育てサービスの充実に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市内2カ所目となる病児保育施設の開園に向けた整備を行った。 | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 延長保育・一時保育事業、保育所入所選考会を昨年に引き続き実施した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 4月入所と比べて、途中入所については、入所が難しく、待機児童となる場合が多いため、保育士の確保及びニーズに応じた保育士の配置が必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 一時保育、病児病後児保育等の子育て支援サービスの充実を図るとともに、各園の状況に応じた保育士の柔軟な配置の実施に取り組む。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|------------------------------|--------|
| NO. | 75 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 子育てサポート施設の活用 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | こどもサポートセンターにおいて子どもの一時預かりを実施し、子育ての負担軽減を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | こどもサポートセンターの運営を支援し、一時預かりのニーズに対応した。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 託児から送迎へとニーズが変化する傾向にあるが、対応が難しくなっている。 | |

| | | |
|-------|-------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | サポートするスタッフの不足と活動しているスタッフの高齢化。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 人員確保の上、ニーズに合う運営を目指す。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|--------|
| NO. | 76 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 こどもサポーターの養成 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | こどもサポートセンターに登録するサポーターを養成するため、サポーター養成講座を市独自で開催し、地域の力を活用したまちぐるみの子育てを推進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 新規のサポーター登録があり、サポートセンターにおいて養成を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| こどもサポートセンターは開設から15年が経過し、当初からのサポーターは高齢化している。新規サポーターの募集を随時実施する。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 新規登録サポーターを募集、養成し、また利用者のニーズに合った運営が必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 子育て世帯を応援したいという子育てサポーターの募集に関し、広報活動の充実を図る。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|----------------------------|--------|
| NO. | 77 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 親子の交流の場づくり | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 地域の身近なところで、気軽に親子の交流や子育て相談のできる場をつくります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市内5か所に親子たんとん広場を開設し、身近な場所での親子の交流の場を提供した。また、市内4か所の民間こども園へ地域子育て支援センターの運営を委託し、地域における親子交流や身近な相談場所を提供した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 本年度より新たに大和郡山カトリック幼稚園において地域子育て支援センターを開設し、充実を図った。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | スタッフの人手不足。 | |
| | 今後の取組 | |
| | ニーズに合った広場の配置や、相談機能の充実等について検討していく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|--------|
| NO. | 78 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 親子たんとん広場の運営 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 親の負担を軽減し、親子が気兼ねなく自由に集える場を提供し、地域の子育てを応援します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市内5か所に広場を開設し、身近な場所での親子の交流の場を提供した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 5か所の広場開設により、すべての曜日にいずれかの広場を利用できる体制を維持している。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | スタッフの人手不足 | |
| | 今後の取組 | |
| | ニーズに合った広場の配置や、相談機能の充実等について検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------|-------|
| NO. | 79 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 介護支援サービスの充実 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 仕事と介護の両立に向け、介護保険事業・保健福祉事業など、生活支援サービスの充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 要介護・要支援の認定を受けた者を対象に適切な介護サービスを提供し、対象者及び扶養者の生活支援に努めている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 介護保険のニーズ調査の結果をもとに策定した介護保険事業計画に基づき、必要なサービス供給体制を整備するとともに、ケアプランチェックや事業所への指導等を通じてサービスの適正給付を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 引き続き、介護保険事業計画に基づく介護サービスの適正給付の維持・増進が課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 第9期介護保険事業計画に基づいて、ニーズを鑑みた施設整備、サービスの適正給付を目指す。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------|-----------|
| NO. | 79 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 介護支援サービスの充実 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 仕事と介護の両立に向け、介護保険事業・保健福祉事業など、生活支援サービスの充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 総合事業のサービス事業者の指定、補助、委託 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 総合事業のサービス指定事業者を12件追加した。また、本市のサービス基準を事業者が実施しやすいよう、全国基準と同様のものにした。 | |

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 多様なサービスを提供できる環境を作る。 |
| | 今後の取組 |
| | 利用者及び事業者のニーズに基づいたサービスの提供体制の構築を行う。 |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------|-----------|
| NO. | 80 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 家族介護者への支援 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 男女共同参画の視点に立った家族介護者教室などを開催し、介護の方法や介護者の健康づくりなどについて学ぶ機会を提供し、情報交換や心身のリフレッシュを図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 認知症の当事者支援や家族の介護負担軽減、地域の人や専門家と相互に共有し理解しあうことができるよう認知症等について学習できる場として認知症カフェを市内に14箇所で開催。周知を行っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 当事者やその家族のほかに、地域ボランティア、ケアマネジャーなどの専門職、地域包括支援センターが集いお互いに話し合える環境づくりを心がけ、当事者やその家族が地域で孤立しないよう努めている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 認知症等の疾患が増加傾向にあり早期発見、早期予防が重要となる。認知症になっても自分らしく過ごせる地域づくりとして一人ひとりが理解を深め支え合う仕組みが必要。認知症カフェが地域の集いの場としての拡充と周知。 |
| | 今後の取組 |
| | 幅広く市民に周知していく中で、地域の団体や企業に対しても認知症の理解を深めるために認知症サポーター養成講座などの認知症関連事業を通じて認知症カフェ等の取組を周知し多様な主体の担い手の発掘に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------|--------|
| NO. | 81 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 相談支援体制の充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 子育て・介護を総合的に支援するため、各種相談窓口を明確にし、関係課・関係機関と連携して相談支援体制の充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 重層的支援体制整備に向けて、各課と協働し具体的な方策について検討した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各課と連携し課題の整理や具体的な実施方法について検討した。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 各分野がそれぞれ広い範囲を受け持っており、情報共有の方法が難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、職員への研修等を通じて相談体制の充実に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------|-----------|
| NO. | 81 | 具体的施策 | ③子育て・介護支援の充実 相談支援体制の充実 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 子育て・介護を総合的に支援するため、各種相談窓口を明確にし、関係課・関係機関と連携して相談支援体制の充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 地域包括支援センターの圏域ごとに地域包括支援センター、保健センター、社会福祉協議会（生活支援コーディネーター）等の相談支援をしている職員を中心に相談支援で把握した個別または地域の課題を抽出し地域づくりなどの方策について検討している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域福祉計画の重点的な取組（地域包括支援センター圏域での仕組み強化）を推進するために各地区概ね月1回程度、地区担当者会議を開催している。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 複合的な課題を解決するために、高齢者関係部署に留まらず、様々な相談支援機関との連携を強化する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 相談支援機関が連携し複合的な課題に対し包括的な支援が行えるよう重層的な支援体制の構築に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|--|--|--------|
| No. | 82 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性が参加しやすい子育て教室の開催 | 保健センター |
| 内 容 | | 子育て中の親が参加しやすいよう、教室開催日時・場所などに配慮し、男性の参加を呼びかけ、家事・育児への積極的な参加を促します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 子育て教室を上記のように実施している。 | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| C:一部進行している。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 現在は平日の日中の開催である。父親の参加があった場合には、家事・育児の積極的な参加を呼びかけている。また、健診等で父親の参加があった場合には、都度家事や育児への参加を促している。 | | | | |

| | | | | |
|-------|---|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | - | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | 教室、健診、家庭訪問などで父親に接するときは、父親の家事・育児など家庭や地域への参加を促していく。 | | | |

| | | | | |
|------------|----|--|---|---------|
| No. | 83 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の働き方の見直し | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 男性が仕事中心の生活スタイルを見直し、様々な活動に積極的に参加できるよう、市民・事業所などへ啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 令和6年度は実施できていない。 | | |

| | | | | |
|----------------------------------|--|--|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | | | | |
| D:進行しているとはいえない。 | | | | |
| 進捗状況説明 | | | | |
| 令和6年度は実施できていない。 | | | | |

| | | | | |
|-------|-----------------------------|--|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | | | |
| | 事業所等に対する効果的な啓発方法を検討する必要がある。 | | | |
| | 今後の取組 | | | |
| | ニーズにあった講座を企画していきたい。 | | | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-----|
| NO. | 84 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の休暇取得促進 | 人事課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、男性の育児休業（子どもの出生後の休業含む）や介護休業等の取得に向けた情報提供や啓発を行います。また、男性が育児休業・介護休業を取得することに対する周囲の理解を深め、育児・介護に参加しやすくなるような職場づくりに向けた意識啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 出産育児にかかる冊子を対象職員に配布し、休暇取得促進に努めた。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 出産・育児にかかる休暇について、周知が進んでおり、対象職員自身も積極的に休暇取得に努めている。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 配偶者の出産後に対象職員を把握するため、事前に取得可能な休暇を周知することが難しい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き、出産・育児にかかる休暇について周知徹底に努める。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--|---------|
| NO. | 84 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の休暇取得促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、男性の育児休業（子どもの出生後の休業含む）や介護休業等の取得に向けた情報提供や啓発を行います。また、男性が育児休業・介護休業を取得することに対する周囲の理解を深め、育児・介護に参加しやすくなるような職場づくりに向けた意識啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度は実施できていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度は実施できていない。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 事業所等に対する効果的な啓発方法を検討する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | ニーズにあった講座を企画していきたい。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|---|--|-------|
| NO. | 84 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の休暇取得促進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、男性の育児休業（子どもの出生後の休業含む）や介護休業等の取得に向けた情報提供や啓発を行います。また、男性が育児休業・介護休業を取得することに対する周囲の理解を深め、育児・介護に参加しやすくなるような職場づくりに向けた意識啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|---|-------|
| NO. | 85 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の仕事と育児の両立の推進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 各関係機関と連携しながら、男性の仕事と育児の両立を推進する「イクメンプロジェクト」について啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|--------------------|
| 基本目標 | 3. 働きやすい環境づくり |
| 基本方針 | 2) ワーク・ライフ・バランスの実現 |

| | | | | |
|------------|----|-------------------------------------|--|--------|
| NO. | 86 | 具体的施策 | ④男性の家事・育児・介護など家庭や地域への参加促進 男性の生活的自立の促進 | 保健センター |
| 内 容 | | 男性向けの家事（料理・洗濯・掃除）・育児・介護などの教室を支援します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | ママババクラス・自主活動グループ | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ママババクラス：夫・パートナーの参加は66人と、前年度よりもやや増加。 男性メインの自主活動「さんてクッキングクラブ」月1回、調理実習を主とした活動を行っている。 | |

| | |
|-------|------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き取り組みを継続していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|---------|
| NO. | 87 | 具体的施策 | ①DV防止対策の推進 DVに対する問題意識の醸成 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 市広報紙やホームページをはじめ、様々なメディアを活用した啓発を行い、DVなどの暴力は性別による人権侵害であり、犯罪であるという意識の醸成を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 広報紙、ポスター、チラシを活用し、情報発信を行った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 広報紙やホームページにおいて、DVの説明や相談窓口の一覧を継続的に掲載した。また、関係機関から提供を受けたポスター、チラシを設置してDVは「人権侵害」であり「犯罪」であるという認識の普及に努めた。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 周知は一定の成果を上げているが、情報の到達に課題があるため、DVの認識をさらに広める必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 周知の多角化に取り組む。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|---------------------------------|---------|
| NO. | 88 | 具体的施策 | ①DV防止対策の推進 あらゆる暴力防止のための運動の推進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 「女性に対する暴力をなくす運動」期間などにおいて、DVをはじめとした配偶者、子どもに対する暴力防止について啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 「女性に対する暴力をなくす運動」の期間では、窓口に卓上のぼりを設置や手作りカード付きパープルリボンを配布し周知活動に取り組んだ。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、窓口への卓上のぼり設置や、職員・来庁者へのパープルリボン配布など集中的に行った。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 周知は一定の成果を上げているが、情報の到達に課題があるため、DVの認識をさらに広める必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 通年で市民がDVを意識できるよう周知活動に取り組んでいく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|---------|
| NO. | 89 | 具体的施策 | ①DV防止対策の推進 若年層への啓発の強化 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 学校における人権教育でDV・デートDVに対する問題意識を高めるとともに、DVに関する若年層向けの防犯教室を開くなど、防止に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 保護者や児童生徒向けのDV・デートDV防止啓発用のDVDを貸し出しができるよう準備したりしている。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 保護者や児童生徒向けのDV・デートDV防止啓発用DVDの貸し出しについて、ホームページ等で案内することができた。 | |

| | |
|---|-------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | DVDなど啓発教材の使用を積極的に啓発していく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| 市内小中学校で充実した取組を進めていけるよう、各学校に積極的な啓発活動を行い、資料提供を実施する。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|-------|
| NO. | 89 | 具体的施策 | ①DV防止対策の推進 若年層への啓発の強化 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 学校における人権教育でDV・デートDVに対する問題意識を高めるとともに、DVに関する若年層向けの防犯教室を開くなど、防止に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 青少年センターだよりを通して周知を図った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 青少年センターだよりを紙媒体からデータ配信に切り替えたことにより、確実に保護者の目に触れるようになった。 | |

| | |
|--------------------------------------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特記事項なし |
| | 今後の取組 |
| 各種事業と連携しながら、折に触れて周知を図ることのできる体制を検討する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|-------------------------------------|---------|
| NO. | 90 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 早期発見に向けた地域社会づくり | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 地域住民に対してDV被害の発見方法について啓発するとともに、通報の重要性を呼びかけ、通報体制を整備します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 実施していない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 地域住民が迷わず行動に移せるような、わかりやすい啓発のあり方が課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他自治体の取組事例を調査し、本市の地域特性に合った早期発見体制を検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|--------------------------------|---------|
| NO. | 91 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 相談窓口の周知・充実 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 担当課と連携し、市広報紙やホームページへの掲載、リーフレット配布などを通じ、DV・女性相談の専用電話番号や、面接相談などの窓口の周知に努めるとともに、対応職員の資質向上に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 広報紙、ホームページ等を活用した相談窓口の案内。また、「女性に対する暴力をなくす運動」の期間では、相談窓口記載のカード付パープルリボンを配布し周知活動に取り組んだ。併せて、随時、相談業務に関わる職員を対象とした研修に参加した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 広報紙やホームページによる基本的な情報提供に加え、「女性に対する暴力をなくす運動」期間中には「相談窓口記載のカード付パープルリボン」を配布することで、相談窓口の存在をより身近に印象付けることができた。また、随時、職員が研修に参加し、専門知識の習得に努めることで、窓口における相談対応の質の向上を図った。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 周知は一定の成果を上げているが、情報の到達に課題がある。女性相談の専用電話番号や、面接相談などの窓口の周知をさらに広める必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組状況を調査し、周知の多角化を検討する。また、研修を継続し、相談体制のさらなる充実を図る。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------|--------|
| No. | 91 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 相談窓口の周知・充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 担当課と連携し、市広報紙やホームページへの掲載、リーフレット配布などを通じ、DV・女性相談の専用電話番号や、面接相談などの窓口の周知に努めるとともに、対応職員の資質向上に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 家庭生活に関する悩みについて、関係機関と連携して対応した。 | | |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 当課で対応したものについて、必要に応じて市民相談室等の相談機関につないだ。 | |

| | |
|-------|------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、関係機関と連携して取り組んでいく。 |

| | | | | |
|------------|----|---|--------------------------------|---------|
| No. | 92 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 相談マニュアルの活用 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | すべての窓口において統一した対応ができるよう、DV・デートDVに関する相談マニュアルを活用し、関係課・関係機関で共有します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 本市独自の相談マニュアルは未整備であるが、内閣府や奈良県等が発行する最新のガイドラインや通知等の関係資料を活用し、ケースに応じて関係課等と共有・連携を図りながら対応した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 国や県の統一的な基準に基づいた対応を行うことで、法改正に伴う最新の支援方針を必要に応じて共有し、関係部署間での連携維持に努めた。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 初動対応のルールの一貫が課題。 |
| | 今後の取組 |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|---------|
| NO. | 93 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 連携体制の整備 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 庁内の相談ネットワーク「くらし安心ワンストップ相談」をはじめ、警察や医療機関、学校、福祉関係団体などの連携体制を強化し、DV被害の未然防止・早期発見、被害者支援に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 関係各ネットワークを通じて、相談情報の共有を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 関係各ネットワークに参加し、情報共有や意見交換を行った。これにより、事案を関係部署間で共通認識として持つことができた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 支援の充実を図るための「情報の共有」が進む一方、個人情報保護についてのルールの徹底が課題であり、職員一人ひとりの個人情報保護意識が課題である。 |
| | 今後の取組 |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|--------|
| NO. | 93 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 連携体制の整備 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 庁内の相談ネットワーク「くらし安心ワンストップ相談」をはじめ、警察や医療機関、学校、福祉関係団体などの連携体制を強化し、DV被害の未然防止・早期発見、被害者支援に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 要対協にて面談DV等の関連事例に関して、関係機関と連携を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| DV被害に関連する個別ケースについて、警察や医療機関、学校などと情報共有を行い、対応した。 | |

| | |
|-------|----------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | - |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き要対協で関係機関との連携を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|------------------------------|-----------------------------------|---------|
| NO. | 94 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 被害者情報の保護体制の強化 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 庁内において、被害者に関する個人情報の保護を徹底します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 関係各ネットワークを通じて、相談情報の共有を図った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 関係各ネットワークに参加し、適切な情報共有や意見交換を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 支援の充実を図るための「情報の共有」が進む一方、個人情報保護についてのルールの徹底が課題であり、職員一人ひとりの個人情報保護意識が課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|------------------------------|-----------------------------------|--------|
| NO. | 94 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 被害者情報の保護体制の強化 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 庁内において、被害者に関する個人情報の保護を徹底します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 個人情報の保護の徹底を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B:概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 被害者関係人物や通報者の個人情報の保護を徹底した。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 関係機関が多く、関係機関に個人情報の保護を徹底する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き代表者会議等において周知するなど個人情報の保護を徹底する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|-----------|
| NO. | 94 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 被害者情報の保護体制の強化 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 庁内において、被害者に関する個人情報の保護を徹底します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 地域や関係機関、警察からの通報などにより、対象事案の事実確認、実態把握を行う。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域や関係機関、警察からの通報などにより対象事案の事実確認及び実態把握を行う。包括圏域ごとで実態把握を行い支援方針を検討する。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 複雑化した問題が多く、担当課だけの対応は困難であり、他課や相談支援機関と連携が不可欠 | |
| | 今後の取組 | |
| | 保健、医療、福祉、介護、生活に関する機関との連携 | |

| | | | | |
|------------|----|------------------------------|-----------------------------------|-------|
| NO. | 94 | 具体的施策 | ②DV被害の発見・相談体制の整備 被害者情報の保護体制の強化 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 庁内において、被害者に関する個人情報の保護を徹底します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 個人情報を含む書類管理の徹底 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 入手した個人情報は、情報漏洩防止の観点から管理を徹底し、廃棄する際はシュレッダー処理又は清掃センターへの直接持ち込みにて対応している。 | |

| | | |
|-------|---------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も庁内の文書保存ルールを順守しながら、書類の適切な管理を徹底していく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|---------|
| NO. | 95 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 一時保護の実施 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | DV被害の緊急時には迅速に県の一時保護施設につなぎ、一時保護中のDV被害者の状況に応じた支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 緊急を要する事案が発生した際、速やかに奈良県女性相談センター等と連携し、被害者の安全確保を図った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 相談件数は少ないが、発生した事案に対して遅滞なく対応を行った。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 男性や高齢者、障害者への対応が課題。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|--------|
| NO. | 95 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 一時保護の実施 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | DV被害の緊急時には迅速に県の一時保護施設につなぎ、一時保護中のDV被害者の状況に応じた支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 子どもがいるDV被害者について、母子生活支援施設への入所に関する相談に対応した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 児童がいるDV被害者に対して、母子生活支援施設への入所を措置し、面談等を実施した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 児童がいるDV被害者に対して案内できる母子生活支援施設は、各施設ごとの協議になる。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き母子生活支援施設につなぎ、DV被害者に支援につなげる。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|---------|
| No. | 96 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 自立支援の充実 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | DV被害者が地域で自立した生活が送れるよう、被害者が必要とする情報提供を行い、住宅の確保や就労支援、経済的支援に努めます。また、被害者の心身の回復のため、関係課や福祉施設、医療機関と連携し、相談・支援体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 生活保護の申請や市営住宅への入居相談、就労支援など情報提供を実施した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 被害者に対し、住居・経済・心身のケアといった多面的な支援情報を適切に提供した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 実際の相談件数は少なく、支援を必要としている被害者に情報が十分に行き届いていないことが課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------|--------|
| No. | 96 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 自立支援の充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | DV被害者が地域で自立した生活が送れるよう、被害者が必要とする情報提供を行い、住宅の確保や就労支援、経済的支援に努めます。また、被害者の心身の回復のため、関係課や福祉施設、医療機関と連携し、相談・支援体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 子どもがいるDV被害者に対して、母子生活支援施設など関係機関と連携し、DV被害者への相談・支援等を実施した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 児童のいるDV被害者に対して、面談を行いながら、関係機関と連携し、相談・支援を実施した。 | |

| | | |
|-------|----------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 入所の長期化が生じている。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き被害者に対して、関係機関と連携し、相談・支援を実施する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|---------|
| NO. | 97 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 DVに巻き込まれた子どもへの支援 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | DVを目撃したり、直接被害に遭ったりした子どもの心身回復のための相談体制を整備します。また、必要に応じて、県中央こども家庭相談センターや他市町村と連携し、適切な機関へ迅速につながります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 被害者の意向を汲み取りつつ、適切な関係部署への繋ぎを実施した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 相談があった事案に対し、速やかに関係部署間での情報共有を行った。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 関係課がより緊密に連携する体制が必要。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|----|---|-----------------------------------|--------|
| NO. | 97 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 DVに巻き込まれた子どもへの支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | DVを目撃したり、直接被害に遭ったりした子どもの心身回復のための相談体制を整備します。また、必要に応じて、県中央こども家庭相談センターや他市町村と連携し、適切な機関へ迅速につながります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | こどもが所属する機関との連携を強化し、要対協の枠組みを活用しながら、相談体制の整備を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 面前DV等の虐待事案について、関係機関と連携を図りながら適切な支援につなぐための体制をとっている。 | |

| | | |
|-------|-----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き関係機関との連携により、必要な支援を実施する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------------|-------|
| NO. | 97 | 具体的施策 | ③DV被害者支援体制の充実 DVに巻き込まれた子どもへの支援 | 学校教育課 |
| 内 容 | | DVを目撃したり、直接被害に遭ったりした子どもの心身回復のための相談体制を整備します。また、必要に応じて、県中央こども家庭相談センターや他市町村と連携し、適切な機関へ迅速につなぎます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 子育て支援課及び関係機関との連携を強化した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 県子ども家庭相談センター・子育て支援課と連携を密にしている。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も各種会議等への参加を通し、各部署と連携を密にしていく。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|---------|
| NO. | 98 | 具体的施策 | ④ハラスメント対策の推進 ハラスメント対策の推進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 事業所において、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントなどのハラスメントの相談に応じることのできる相談窓口の設置を啓発します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 関係機関から提供されたポスター、チラシの設置で広報を実施。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ポスター等の掲示により相談窓口の連絡先や利用方法についての基礎的な情報の周知を行った。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 現状の取組は掲示板等へのポスター掲示といった広報が主となっている。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 他の自治体の取組を随時情報収集し、本市の地域特性に合った対応体制を検討していく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|-------|
| NO. | 98 | 具体的施策 | ④ハラスメント対策の推進 ハラスメント対策の推進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 事業所において、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントなどのハラスメントの相談に応じることのできる相談窓口の設置を啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|----|--|-----------------------------|-------|
| NO. | 98 | 具体的施策 | ④ハラスメント対策の推進 ハラスメント対策の推進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 事業所において、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントなどのハラスメントの相談に応じることのできる相談窓口の設置を啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 各種ハラスメントの防止等に関する指針等を策定し、学校などにリーフレットを配布して啓発に努めた。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 毎年同時期にリーフレットを配布して啓発に努めると同時に、学校教育課内に担当者を配置している。 | |

| | | |
|-------|----------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き学校教育課内に担当者を配置する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|----|--|--------------------------------------|-------|
| No. | 99 | 具体的施策 | ④ハラスメント対策の推進 事業所における相談窓口の設置に関する啓発 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 事業所において、様々なハラスメントの相談に応じることのできる相談窓口を設置するよう、各関係機関と連携しながら啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 国や県が作成したチラシや周知依頼に基づき、窓口を設置し啓発を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 来庁者の目に留まりやすい場所に関連するチラシ等を集中的に配置することで、効果的な啓発を図った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 国や県からの周知依頼に協力し啓発に努めているため、特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、啓発活動を行う。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|----------------------------|---------|
| No. | 100 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 児童虐待防止の啓発 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 「児童虐待防止推進月間」において、児童虐待は社会全体で解決すべき問題であることの周知・啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 各小中学校において、身体測定の際に、けがやあざがないかを意識して確認したり、気になる児童生徒については、教職員間で情報を共有し、声をかけあったりするなど、日常的な取組を継続して行っている。また、保護者を対象としている地区別懇談会や研修会等で活用してもらえるよう児童虐待防止啓発用DVDを準備している。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 学校生活において、けがやあざがないかなど、日常的に注意して経過観察を行ったり、気になることがあれば、児童生徒や保護者に聞き取りを行ったりしている。「児童虐待防止推進月間」のみならず、リボンの配付や着用など日常的に啓発を進めている。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 「児童虐待防止推進月間」を生かし、児童虐待防止についてさらに啓発を進めていく。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 各小中学校に「児童虐待防止」に関する広報・啓発用ポスター・リーフレット等を周知し、活用できるようにする。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|----------------------------|--------|
| NO. | 100 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 児童虐待防止の啓発 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 「児童虐待防止推進月間」において、児童虐待は社会全体で解決すべき問題であることの周知・啓発を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 親子まつり会場での啓発活動を実施したほか、市職員等のオレンジリボンの着用やポスターの掲出等に取り組んだ。 | | |

進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択）

| | |
|--|--|
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市職員及びアピタ大和郡山店でのオレンジリボンの着用を依頼した。窓口カウンターにおいて、啓発物品であるティッシュの配布を実施し、啓発ポスターを掲示した。親子まつり会場において、児童虐待の啓発活動であるオレンジリボンキャンペーンを実施した。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | すべての児童虐待防止は、もちろんのこと自殺防止、不登校、ヤングケアラー等の課題解決のために関係機関との連携が課題である。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、周知・啓発の活動を行います。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|---------------------------------------|---------|
| NO. | 101 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 児童ポルノや性的商品化に関する知識の普及 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 児童ポルノや性的商品化に関する知識を広め、地域との連携のもと、青少年の健全育成を阻害する有害環境の浄化に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 子どもの性教育に関する研修会を計画・実施し、児童ポルノや性的商品化に関する知識を深めるようにする。 | | |

進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択）

| | |
|---|--|
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 子どもの性教育に関する研修会を計画・実施し、市民だけでなく学校関係者にも参加をいただいた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 児童生徒向けの啓発講座や各クラスでの発達段階に応じた指導を、各校と連携しながら進めていく必要がある。また、年々新しい情報が発信されさまざまな危険が迫っているため、一度だけではなく繰り返し定期的に啓発を行っていく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 関係機関と連携しながら、どのような情報を発信し、啓発活動を行っていくのかを検討していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|---------------------------------------|-------|
| NO. | 101 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 児童ポルノや性的商品化に関する知識の普及 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 児童ポルノや性的商品化に関する知識を広め、地域との連携のもと、青少年の健全育成を阻害する有害環境の浄化に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 青少年を取り巻く有害環境を浄化する活動を実施した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 県や警察と連携し、青少年にとって有害環境となる恐れのある店舗へ合同立ち入り調査や巡回啓発活動を行い、条例の順守を要請した。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き同様の取り組みを続ける。 | |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------|---------|
| NO. | 102 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談窓口の周知 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 虐待を受けた子どもを見つけたときなどに、ためらわずに児童相談所に通告・相談できるように、児童相談所全国共通ダイヤル「189（いちはやく）」や市の相談窓口を周知します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 子育ての悩みを相談できる窓口を紹介するカードを市民や各校・園の保護者に配布し、相談しやすい環境を整える。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各校・園を通して、子育ての悩みを相談できる窓口を紹介するカードを各家庭に配布している。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 関係機関との連携の充実が必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市が、各校・園や関係機関との連携を進め、情報提供をしていく。また、周りの人に相談しやすいまちづくりを推進していけるよう事業を計画・推進していくことを検討する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------|--------|
| NO. | 102 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談窓口の周知 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 虐待を受けた子どもを見つけたときなどに、ためらわずに児童相談所に通告・相談できるよう、児童相談所全国共通ダイヤル「189（いちはやく）」や市の相談窓口を周知します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | オレンジリボンキャンペーン等を通じて、相談ダイヤル及び各窓口の周知を行った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 親子まつり会場や市役所窓口において、啓発物品であるティッシュの配布や啓発ポスターの掲示等を行った。 | |

| | |
|-------|-------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、市民に対する効果的な周知を検討する。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------|-------|
| NO. | 102 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談窓口の周知 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 虐待を受けた子どもを見つけたときなどに、ためらわずに児童相談所に通告・相談できるよう、児童相談所全国共通ダイヤル「189（いちはやく）」や市の相談窓口を周知します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 虐待を受けたと思われる子どもの早期発見について、関係機関と連携して実施した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 必要があれば、随時ケース会議を開催して各機関と連携を図っている。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 自治会や民生委員など、地域からの情報収集と虐待の早期発見に生かせる仕組みの構築 |
| | 今後の取組 |
| | 地域の意見を得るには地域との連携が必要になるので、連携の強化を進める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------|-------|
| NO. | 103 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 学校における相談体制の充実 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 市内小中学校に配置したスクールカウンセラーの配置回数を増やす一方、拠点校に配置したスクールソーシャルワーカーへの要請に積極的に対応するなど、相談体制の充実に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | スクールカウンセラー（SC）及びスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置・派遣を実施した。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市内小中学校にSCを配置し、相談・カウンセリング業務を行っている。SSWは拠点校に配置し、要請があれば適宜当該校に派遣している。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | SCの相談やカウンセリング業務の件数が増えており、配置回数の増加が求められる。 | |
| | 今後の取組 | |
| | SC及びSSWの継続配置及び派遣等回数の増加を検討する。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|----------------------------------|---------|
| NO. | 104 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談体制の充実と虐待の早期発見 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 要保護児童対策地域協議会での代表者・実務者会議や個別ケース検討会議を通じて、児童虐待の早期発見や未然防止に努める。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 子育ての悩みを相談できる窓口を紹介するカードを市民や各校・園の保護者に配布し、相談しやすい環境を整える。子ども向けには、「こどもの人権SOSモニター」などの配布を行う。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各校・園を通して、子育ての悩みを相談できる窓口を紹介するカードを各家庭に配布し、子ども向けには「こどもの人権SOSモニター」などの配布を行い、早期発見と未然防止に努めている。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 関係機関との連携の充実が必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市が、各校・園や関係機関との連携を進め、情報提供をしていく。また、周りの人に相談しやすいまちづくりを推進していけるよう事業を計画・推進していくことを検討する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|----------------------------------|--------|
| NO. | 104 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談体制の充実と虐待の早期発見 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 要保護児童対策地域協議会での代表者・実務者会議や個別ケース検討会議を通じて、児童虐待の早期発見や未然防止に努める。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議をそれぞれ実施し、各支援機関との情報共有を図った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 代表者会議を年1回、実務者会議を年6回開催。必要に応じて関係機関が集まり、ケース検討会議を実施。 | |

| | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 取り扱いケース数の増加。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、各会議を通じて児童虐待の早期発見や未然防止を図る。 | |

| | | | | |
|------------|-----|---|----------------------------------|-------|
| NO. | 104 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 相談体制の充実と虐待の早期発見 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 要保護児童対策地域協議会での代表者・実務者会議や個別ケース検討会議を通じて、児童虐待の早期発見や未然防止に努める。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 子育て支援課及び関係機関と連携した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ケース会議などで意見交換を行い、早期対応に努めている。 | |

| | | |
|-------|---------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続きケース会議への出席に努め、関係機関との連携を確認する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|-----------------------------------|---------|
| NO. | 105 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 性暴力・性犯罪に関する法律の周知 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪に関する刑法改正等の内容や、性交同意年齢に関する知識などを啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 研修会や地区別懇談会、啓発用DVDを通して、性暴力・性犯罪に関する法律の周知を進める。 | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市ホームページに啓発用DVD一覧を掲載し、映像資料の周知に努めた。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 最新の情報を確認しながら発信していく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 啓発DVDを最新の情報のものに入れ替えていくなどして、周知に向けて準備していく必要がある。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|-----------------------------------|--------|
| NO. | 105 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 性暴力・性犯罪に関する法律の周知 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪に関する刑法改正等の内容や、性交同意年齢に関する知識などを啓発します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 取り組んでいない | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 取り組んでいない | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | - | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|-----|
| NO. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 総務課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 防犯灯の設置・防犯カメラの設置補助金を要望のある自治会へ行っており、防犯・安全対策の強化を図っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 防犯カメラ設置補助事業については、自治会の要望に対処すべて対応している。防犯灯の設置については、概ね要望に応じている。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 防犯カメラを設置していない自治会も多数あるため、防犯カメラの補助事業についてより周知に努める。 |
| | 今後の取組 |
| | 防犯灯の設置・防犯カメラの設置に係る補助金を継続し、防犯・安全対策の強化に寄与したい。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|---------|
| NO. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 交通防犯対策課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 犯罪抑止のために設置した街頭防犯カメラの維持管理を実施するとともに郡山警察署と連携を図った | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施状況に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 街頭防犯カメラの維持管理を実施するとともに警察署からの照会があればデータをすぐに提供するなど連携を密にとった | |

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | まず犯罪被害にあわないように防犯教育の充実を図る必要がある |
| | 今後の取組 |
| | 郡山警察署と連携してハード面だけでなく、防犯教室の開催なども推進していく |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|-----|
| No. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 管理課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 自治会から市道等への占用申請があれば随時許可を行っている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 自治会から市道等への占用申請があれば随時許可を行っている。 | |

| | |
|-------|----------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 現行どおり市道等への占用申請があれば随時許可を行う。 |
| | 今後の取組 |
| | 今後も道路等への占用申請があれば許可を行う。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|-----|
| No. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 建設課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 見通しを良くし、安全な通行を確保するため、引き続き道路や歩道の整備を行っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 伊豆七条町及び小泉町を中心とした道路事業において、事業用地の取得に努めるとともに道路建設工事を行った。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 残りの事業用地を取得する必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 事業を早期に完了するため、残りの事業用地についても速やかに取得するとともに、取得済事業用地の工事を進めていく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|----------|
| NO. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | まちづくり事業課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 市内公園・緑地に設置されているLED照明等の維持管理を行い、公園内を明るくして犯罪抑止につとめました。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市内公園・緑地の照明をLEDに交換し維持管理も含めてのリース契約を行っており、点灯していない照明については、24時間受付のコールセンターが設置されていて、原因を究明し迅速に点灯させている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 照明器具及び維持管理を含めたリース契約が10年契約であるため、2029年以降どのように維持管理していくか検討していく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 公園内を明るく日差しが入るよう、高木等の剪定について自治会と協議を行い順次進めていきたい。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|-------|
| NO. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 教育総務課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 通学路の合同点検の実施、対策要請 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 学校から要望があった危険箇所について道路管理者や警察と合同点検を行い、対策実施を要請している。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | - |
| | 今後の取組 |
| | 学校との連絡調整を図りながら随時合同点検を実施し、危険が想定される箇所の抽出を行っていく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|-------------|-----|--|---|-------|
| No. | 106 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 防犯・安全対策の強化と性被害防止のための支援 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 子どもに対する性暴力・性犯罪防止のため、通学路や公園、繁華街などでの防犯・安全対策を強化するとともに、防犯メールの送信等を行います。また、国が開設した「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」の周知を図るなど、性別にかかわらず被害防止に向けた情報提供を行います。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度 の取組状況 | | 学校等と連携し、不審者情報の提供があれば早急に情報提供を行った。 | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度 の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 情報提供の同意を得られた事案について、積極的に市民に周知した。 | |

| | | |
|-------|------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き迅速な情報提供に努める。 | |

| | | | | |
|-------------|-----|--|--------------------------------------|---------|
| No. | 107 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 インターネットの適切な利用に関する啓発 | 交通防犯対策課 |
| 内 容 | | 子どもが安全にインターネットなどSNSを利用できるよう、フィルタリングの普及促進やネットの適切な利用などに関する啓発活動を行います。 | | |
| 令和6年度 の取組状況 | | 郡山警察署をはじめとして、関係機関と連携しながら健全育成ハンドブックなどの配布啓発を実施した | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 郡山警察署と連携して、インターネットやSNSなどの適切な利用について情報収集をするとともに防犯教室内において啓発を実施した | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 引き続き、郡山警察署などの関係機関と連携をとりながら啓発活動を実施していく | |
| | 今後の取組 | |
| | 日々、進歩する技術について引き続き、情報収集をするとともに郡山警察署をはじめとした関係機関との連携を密にする | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------------------|---------|
| NO. | 107 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 インターネットの適切な利用に関する啓発 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 子どもが安全にインターネットなどSNSを利用できるよう、フィルタリングの普及促進やネットの適切な利用などに関する啓発活動を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | メディアリテラシーに関する知識理解を得ることを目的として、スマートフォンやSNSの使い方講座を各小中学校において実施する。インターネットの適切な利用を周知するため、啓発用DVDを準備している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 児童生徒や保護者への啓発は、各学校の実施に委ねている部分が多い。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 家庭や児童生徒への対応を各小中学校に委ねている部分が多いため、連携しながら進めていく必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 関係機関と連携しながら、どのような問題事例が報告されているのかを確認し、どのような啓発活動を行っていくのかを検討していく。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------------------|-------|
| NO. | 107 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 インターネットの適切な利用に関する啓発 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 子どもが安全にインターネットなどSNSを利用できるよう、フィルタリングの普及促進やネットの適切な利用などに関する啓発活動を行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 青少年センターだよりによる啓発を行った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 青少年センターだよりをデータ配信し、スマホの利用についての注意喚起を行っている。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | フィルタリングは法令等により利用が求められているが、現状は完全に徹底しているとは言い難い。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き青少年センターだより等による注意喚起を図る。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------|---------|
| NO. | 108 | 具体的施策 | ⑤子どもに対する暴力の根絶 啓発活動・モラル教育の推進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 入学説明会などの機会をとらえ、保護者への啓発活動や、児童に対する情報モラル教育などに取り組みます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 研修会や地区別懇談会、啓発用DVDを通して、情報モラル教育の推進を進める。 | | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市ホームページに啓発用DVD一覧を掲載し、映像資料の周知に努めた。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | インターネット上の人権侵害が大きな課題となっているため、継続的な取組として情報モラル教育を進めていく必要があるが、入学説明会での保護者への啓発などは小中学校に委ねている部分が多い。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 学校関係機関と連携し、情報提供等を進めていく必要がある。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|--|---------|
| NO. | 109 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 性暴力・性犯罪やストーカー被害者に対する支援 | 交通防犯対策課 |
| 内 容 | | 県や警察と連携し、被害者を医療機関や緊急一時保護施設、奈良県性暴力被害者サポートセンター（NARAハート）などの適切な機関に迅速につなぐ体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 取扱い事案無し | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B:概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 取扱い事案無し | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 取扱い事案があれば郡山警察署との連携を密にし、相談者の適切な支援や秘密保持に努める | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|--|---------|
| NO. | 109 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 性暴力・性犯罪やストーカー被害者に対する支援 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 県や警察と連携し、被害者を医療機関や緊急一時保護施設、奈良県性暴力被害者サポートセンター（NARAハート）などの適切な機関に迅速につなぐ体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 被害者の心身の状態や要望を汲み取り、「奈良県性暴力被害者サポートセンター（NARAハート）」をはじめ、警察や医療機関等の適切な専門機関へ迅速かつ確実につなぐ体制を運用している。 | | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 支援対象者はなかった。いつ相談があっても迅速に対応できる体制は維持した。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 支援対象者が少ないからこそ、いざという時の職員の対応スキルや、被害者に寄り添った適切なプライバシー配慮の徹底が必要。また、安心して相談できる環境をいかに周知するかが課題である。 |
| | 今後の取組 |
| | いつ相談があっても迅速に対応できる体制は維持する。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|-----|
| NO. | 110 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 犯罪防止のための環境づくり | 総務課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪・ストーカー行為防止の観点から、道路・公園などの整備においては人の目が届くようにし、安全・安心のまちづくりを進めます。また、県や警察と連携し、被害実態や予防策について啓発します。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 自治会に対して、防犯カメラ設置補助金の交付を行っており、防犯・安全対策の強化を図っている。 | | |

| | |
|------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 防犯カメラ補助事業について、自治会の要望に対しすべて対応できている。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 防犯カメラを設置していない自治会も多数あるため、防犯カメラの補助事業についてより周知に努める。 |
| | 今後の取組 |
| | 防犯カメラ補助事業を継続し、防犯・安全対策の強化に寄与したい。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|---------|
| NO. | 110 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 犯罪防止のための環境づくり | 交通防犯対策課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪・ストーカー行為防止の観点から、道路・公園などの整備においては人の目が届くようにし、安全・安心のまちづくりを進めます。また、県や警察と連携し、被害実態や予防策について啓発します。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 郡山警察署と連携し、安全・安心の城下まちづくり市民大会の開催をはじめ、各種犯罪防止啓発に取り組んだ | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 交通防犯対策課が取り扱った案件については全件郡山警察署と情報共有を図るなど連携を密にとった。 | |

| | | |
|-------|------------------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 広く市民の防犯意識の高揚を図るため、啓発方法を工夫していく必要がある | |
| | 今後の取組 | |
| | 市民大会などを通じ、防犯思想の普及を図る | |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|-----|
| NO. | 110 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 犯罪防止のための環境づくり | 管理課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪・ストーカー行為防止の観点から、道路・公園などの整備においては人の目が届くようにし、安全・安心のまちづくりを進めます。また、県や警察と連携し、被害実態や予防策について啓発します。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 自治会から市道等への占用申請があれば随時許可を行っている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 自治会から市道等への占用申請があれば随時許可を行っている。 | |

| | | |
|-------|----------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 現行どおり市道等への占用申請があれば随時許可を行う。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も道路等への占用申請があれば許可を行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 1) 暴力を許さない 社会づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|-----|
| NO. | 110 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 犯罪防止のための環境づくり | 建設課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪・ストーカー行為防止の観点から、道路・公園などの整備においては人の目が届くようにし、安全・安心のまちづくりを進めます。また、県や警察と連携し、被害実態や予防策について啓発します。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 見通しを良くし、安全な通行を確保するため、引き続き道路や歩道の整備を行っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 伊豆七条町及び小泉町を中心とした道路事業において、事業用地の取得に努めるとともに道路建設工事を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 残りの事業用地を取得する必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 事業を早期に完了するため、残りの事業用地についても速やかに取得するとともに、取得済事業用地の工事を進めていく。 | |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|----------|
| NO. | 110 | 具体的施策 | ⑥性暴力・性犯罪への対策 犯罪防止のための環境づくり | まちづくり事業課 |
| 内 容 | | 性暴力・性犯罪・ストーカー行為防止の観点から、道路・公園などの整備においては人の目が届くようにし、安全・安心のまちづくりを進めます。また、県や警察と連携し、被害実態や予防策について啓発します。併せて、自治会が設置する防犯カメラに対し、補助金を交付し、防犯カメラの設置を促進することで、犯罪の抑止力を高めていきます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市内公園・緑地に設置されている防犯カメラの維持管理を行い、犯罪抑止につとめました。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 城廻り線整備工事に伴い整備された公園については、公園内の見通しを良くし、死角を作らないようにした。市内公園・緑地に設置されているすべての公衆トイレ入口前には、防犯カメラを設置しており、異状なく稼働している。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 教育委員会(青少年センター)等と市内見回りに合わせて定期的に協議を行い、見回りの中で生垣が高く公園内が見えにくい等を話し合い、連携を深める場が必要。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 外部からの見通しを良くするため、死角をつくらぬよう生垣の剪定を低く行う。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|--|-------|
| NO. | 111 | 具体的施策 | ①性と生命の尊重に関する理解促進 生命尊重や正しい性への理解を深める教育の推進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 学校教育を通し、生命の尊さや互いの性を尊重する意識、性についての正しい認識の普及を図ります。様々な機会を利用して市民に啓発します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | それぞれの教科指導を通して指導を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 概ね予定通りの実施となった。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き指導を行う。 | |

| | | | | |
|------------|-----|-------------------------------------|---------------------------------------|--------|
| NO. | 112 | 具体的施策 | ①性と生命の尊重に関する理解促進 妊娠・出産に関する正しい知識の普及 | 保健センター |
| 内 容 | | 妊娠・出産に関する正しい知識の普及に努め、考え、学ぶ機会を提供します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | ママバクラスの実施(助産師・栄養士編は年間5回、沐浴編は年間6回) | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| ママバクラスで妊娠・出産に関する正しい知識の普及に努めている。SNSで沐浴動画などの配信を実施。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | - | |
| | 今後の取組 | |
| | 継続して実施する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|----------------------------------|--------|
| NO. | 113 | 具体的施策 | ①性と生命の尊重に関する理解促進 母性保護に対する理解促進 | 保健センター |
| 内 容 | | 母性には社会的に重要な機能があり、社会全体で保護すべきものであることへの理解を深めるため、重要性や母性保護の意識啓発に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 妊娠届出時はマタニティマークのストラップを全妊婦に配布している。 保健センター内にポスターを掲示した。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 順調に進行している。 | |

| | |
|-------|------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 取り組みを継続して実施していく。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------------|-------|
| NO. | 114 | 具体的施策 | ①性と生命の尊重に関する理解促進 性と生殖に関する正しい理解の促進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 性に関する学習機会や情報の提供に努め、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）を含めた意識の浸透を図ります。また、生命（いのち）の安全教育などの教材を活用し、性に関する知識や情報に関する教育を実施します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 発達段階に応じた指導を工夫し、性に対する正しい理解を促している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 概ね予定通りの実施となった。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特記事項なし |
| | 今後の取組 |
| | 今後も引き続き指導を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|---------|
| NO. | 115 | 具体的施策 | ②多様な性（LGBTQ等）への理解促進と支援の充実 多様な性のあり方への理解促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 多様な性への理解を深めるため、市広報紙やホームページなど、あらゆるメディアを活用した啓発活動に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 市広報紙や市ホームページにて、啓発活動を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市民に向けて市広報紙や市ホームページにて、啓発活動を行った。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 市民だけでなく、企業向けの啓発活動について、調査・研究を行っていく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 多様な性（LGBTQ等）への理解促進と支援の充実を図るため、あらゆるメディアを活用した啓発活動を引き続き検討していく。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|---|---------|
| NO. | 116 | 具体的施策 | ②多様な性（LGBTQ等）への理解促進と支援の充実 学校における多様な性への理解促進 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 児童・生徒に対し、学校現場で適切な支援を行うため、教職員を対象に多様な性への理解促進のための研修を実施します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 多様な性に関する職員研修と新規採用職員研修を、人事課と合同で開催した。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 多様な性に関する職員研修と新規採用職員研修を、人事課と合同で開催した。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 引き続き、職員の多様な性への理解促進に努めることが必要である。 |
| | 今後の取組 |
| | 多様な性への理解促進と支援の充実を図る職員研修・新規採用職員研修を継続的に実施し、職員の資質向上に努める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|---|-------|
| NO. | 116 | 具体的施策 | ②多様な性（LGBTQ等）への理解促進と支援の充実 学校における多様な性への理解促進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 児童・生徒に対し、学校現場で適切な支援を行うため、教職員を対象に多様な性への理解促進のための研修を実施します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | リーフレットを配布し、教職員に周知を行っている。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| LGBTQなどへの理解が広がり、一部の学校で制服の見直しを行っている。 | |

| | | |
|-------|----------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き対応を続ける。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------------------|---------|
| NO. | 117 | 具体的施策 | ②多様な性（LGBTQ等）への理解促進と支援の充実 相談体制の充実 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 多様な性に関する相談窓口を充実するとともに、相談員をはじめ職員に対して研修を実施するなど資質向上に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 多様な性に関する職員研修と新規採用職員研修を、人事課と合同で開催した。 | | |

| | |
|-------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 多様な性に関する職員研修と新規採用職員研修を、人事課と合同で開催した。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 引き続き、多様な性に関して職員の資質向上に努めることが必要である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 多様な性への理解促進と支援の充実を図る職員研修・新規採用職員研修を継続的に実施し、職員の資質向上に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------------|--------|
| NO. | 118 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 妊娠・出産に関する相談・指導の推進 | 保健センター |
| 内 容 | | 子育て世代包括支援センターにおいて相談・指導を行い、妊娠・出産、子育て期を安全・安心に過ごせるよう支援します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度よりこども家庭センターとして、上記のように取り組んでいる。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 順調に進行している。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 継続して取り組んでいく。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|---------------------------|--------|
| NO. | 119 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 母子保健の推進 | 保健センター |
| 内 容 | | 妊娠・出産期の母性の保護のため、各種健康診査、家庭訪問など、母子保健サービスを推進し、医療との連携に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 妊婦健診の補助券の配布。医療機関と連携し、家庭訪問や電話相談、面談を行っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度より、産婦健診の助成を開始し、妊婦健診補助券を増額する等、サービスの拡充を目指している。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 取り組みを継続していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--|-----------------------------|--------|
| NO. | 120 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 不妊への支援の実施 | 保健センター |
| 内 容 | | 不妊に悩む夫婦に一般不妊治療費を助成するとともに、専門相談窓口を紹介します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 不妊治療等支援事業を実施し、不妊治療に要した費用の内、30万円を上限に助成している。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度中に延116件 17,368,399円を助成した。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 取り組みを継続していく。 |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------------|--------|
| NO. | 121 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 健康寿命を延ばすための取り組みの推進 | 保健センター |
| 内 容 | | 健康寿命を延ばすため、市民が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、性差やライフステージに応じた健康教育、健康相談、健康診査など、健康づくりの環境を整備します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 各種検（健）診、健康教育、健康相談に取り組みます。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| — | |

| | |
|-------|--------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | がん検診は70歳以下の受診勧奨をしていきたい。 |
| | 今後の取組 |
| | SNS等を活用し、若い世代へのPRに力を入れる。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|--------------------------------------|--------------------------------|--------|
| NO. | 122 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 思春期・青年期の保健対策 | 保健センター |
| 内 容 | | 思春期や青年期のこころのカウンセリングなどのための取り組みを推進します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 精神保健福祉相談の実施。こころの相談窓口啓発。SNSによる情報発信。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 啓発チラシを9月に全戸配布。SNSで情報発信（9月・3月）精神保健福祉相談：20歳未満の相談2件。 | |

| | | |
|-------|--------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 支援者のスキルアップが必要。 | |
| | 今後の取組 | |
| | ケース検討・研修を通じてスキルアップにつなげる。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--------------------------------------|--------------------------------|-------|
| NO. | 122 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 思春期・青年期の保健対策 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 思春期や青年期のこころのカウンセリングなどのための取り組みを推進します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 青少年センターにおいて相談業務を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B:概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 電話相談や来所による相談を行っている。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も青少年センターの周知等に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|------------------------------------|-------------------------------------|---------|
| NO. | 123 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 こころの健康問題への理解促進と啓発 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | こころの健康問題に対する理解を深める学習機会や情報提供を実施します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 令和6年度は実施できていない。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| D: 進行しているとはいえない。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 令和6年度は実施できていない。 | |

| | |
|-------|---------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 効果的な啓発方法を検討する必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | ニーズにあった講座を企画していきたい。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------------------|--------|
| NO. | 123 | 具体的施策 | ③生涯を通じた健康支援の充実 こころの健康問題への理解促進と啓発 | 保健センター |
| 内 容 | | こころの健康問題に対する理解を深める学習機会や情報提供を実施します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | ゲートキーパー養成講座（年3回、53人）、こころの体温計チラシ40,000枚/年配布、広報・SNS（9・3月）、卓上のぼり設置（3月）、ポスター掲示 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 従来通りの取り組みを実施している。 | |

| | |
|-------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | - |
| | 今後の取組 |
| | 取り組みを継続していく |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 2) 性や健康への理解の促進と健康づくり |

| | | | | |
|------------|-----|---|------------------------------------|--------|
| NO. | 124 | 具体的施策 | ④健康をおびやかす問題への対策 感染症に関する正しい知識の普及 | 保健センター |
| 内 容 | | HIV／エイズ、性感染症をはじめとする感染症についての正しい知識の普及に努め、健康相談などの相談体制を整備します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 窓口にリーフレット設置。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C:一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| - | |

| | |
|-------|------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 若い世代へ啓発できる場が少ない。 |
| | 今後の取組 |
| | 機会をとらえて情報発信する |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|---------------|-----|---|--------------------------------|-------|
| NO. | 125 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 社会保障制度の普及・啓発・支援 | 保険年金課 |
| 内 容 | | 適切な介護サービスや年金受給資格が得られるよう、介護保険制度や年金制度についての啓発・支援などを行います。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 国民年金法に基づく、法定受託事務（資格取得、申請免除、国民年金裁定請求の受付等）の年金事務所への進達。協力・連携事務（窓口・電話による年金相談、口座振替・前納の促進、市広報・ホームページによる周知啓発）の実施。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 国民年金法に基づく、法定受託事務の年金事務所への進達を適切に行うことが出来た。協力・連携事務についても同様に適正に実施した。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 法律改正も頻繁に行われるので、年金制度の周知、啓発、相談等を行い、市民にいかにか丁寧に情報を伝達していくかが課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市民の年金受給権を確保していけるよう、年金制度の周知、啓発、相談の機会の充実を図って行きたい。 | |

| | | | | |
|---------------|-----|---|--------------------------------|-------|
| NO. | 125 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 社会保障制度の普及・啓発・支援 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 適切な介護サービスや年金受給資格が得られるよう、介護保険制度や年金制度についての啓発・支援などを行います。 | | |
| 令和6年度 of 取組状況 | | 介護保険制度周知のため、パンフレット「あなたとっしょに介護保険」、「こんにちは！介護保険です！」を配布し、制度の周知に努めている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 of 取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| パンフレットを窓口配付するとともに、要介護・要支援認定を受けた被保険者等に配布し、制度の周知に努めた。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 介護サービスが必要な被保険者及びその介護者に対して、必要な情報を分かりやすく提供することが求められている。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 適宜パンフレット等の更正を行うことや、窓口や電話対応で丁寧な説明をするよう努力する。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------|-------|
| NO. | 126 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者の生活支援 | 保険年金課 |
| 内 容 | | 安定した老後を過ごせるよう、介護支援サービス・医療サービスを充実し、各事業の連携体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 75歳年齢到達による後期高齢者医療保険加入者に対しては、誕生日前には資格確認書が届くように遅滞なく発送しており来庁者に対しては本人からの申請内容に留まらず他の申請漏れ等の確認や制度の案内を行うなど丁寧な対応を実施している。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 75歳年齢到達による後期高齢者医療保険加入者に対しては、遅滞なく資格確認書等が届くように発送し、来庁者に対しては、他の申請漏れ等の確認や制度の案内を行うなど丁寧な対応を実施することが出来た。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 資格確認書が返戻されるなど連絡の取れない方について、介護部署との連携を図ってきたい。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 手続きが困難な独居者への対応や住民登録と現住所が異なっている方への対応が今後の課題である。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------|-------|
| NO. | 126 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者の生活支援 | 介護福祉課 |
| 内 容 | | 安定した老後を過ごせるよう、介護支援サービス・医療サービスを充実し、各事業の連携体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるよう、事務所の整備やサービスの適正給付に努めている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 介護保険事業計画に基づき、サービスの適正給付や施設整備を行った。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 高齢者が、介護が必要になっても住みなれた地域で生活を続けられるように、引き続き必要なサービスを提供できる体制の維持・増進が課題である。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 第9期介護保険事業計画に基づいて、施設整備の充実や適切なサービス提供を目指す。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------|-----------|
| NO. | 126 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者の生活支援 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 安定した老後を過ごせるよう、介護支援サービス・医療サービスを充実し、各事業の連携体制を整えます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 医療関係者と介護関係者をつなぐ会議を開催している。 | | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 医療介護連携全体の会議のほか、テーマごとに作業部会を5種類開催している。 | |

| | |
|-------|------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| | 継続して医療関係者と介護関係者の連携を図る。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|------------------------------|-----------|
| NO. | 127 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者などの社会参加の推進 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 高齢者が意欲や技能を活かしていきいきと暮らせるよう、シルバー人材センターなどと連携を取りながら、就労やボランティア活動など、社会参加の場を拡げます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 軽度生活援助事業では委託先としてシルバー人材センターや地域のボランティア団体と連携し、高齢者の就労、社会参加に貢献した。老人クラブにおいて様々な取り組みを行っており、地域の老人の社会参加につながった。高友クラブ連合会においても趣味を生かした屋内外のイベントや講演会等を実施し、健康づくりに取り組んだ。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 軽度生活援助事業においては委託先としてシルバー人材センターや地域のボランティア団体と連携し、高齢者の就労、社会参加に貢献した。老人クラブでは健康麻雀や囲碁・将棋大会、グランドゴルフやベタンク大会等、外出してイベントに参加する機会が多数設けられた。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 老人クラブの会員数は減少傾向であり、シルバー人材センターや地域ボランティアの担い手が不足しており、長期的に継続できる仕組み作りが必要である。 |
| | 今後の取組 |
| | 老人クラブについて会員数や活動の場の増加を支援する。必要とされる地域ボランティアに対して支援を行う。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|------------------------------|-------|
| NO. | 127 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者などの社会参加の推進 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 高齢者が意欲や技能を活かしていきいきと暮らせるよう、シルバー人材センターなどと連携を取りながら、就労やボランティア活動など、社会参加の場を拡げます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 大和郡山市シルバー人材センターが行う事業への補助金の執行及び広報用チラシを窓口に設置し、周知に努めた。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 交付申請に基づき、適切に補助を実行した。またチラシを来庁者の目に留まりやすい場所に配置することで、効果的な周知を行った。 | |

| | | |
|-------|--------------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特になし。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 引き続き、適切な補助の執行と、周知活動に努める。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|----------------------------------|-----------|
| NO. | 128 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者が安心して暮らせる環境の整備 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 高齢者虐待などの暴力を容認しない社会づくりに向け、人権意識の啓発を推進します。また、高齢者虐待などの相談体制を整備するとともに、認知症や家族介護者への支援、成年後見制度に関する情報提供などを行うことで、高齢者が安心して暮らせる環境の整備に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | コア会議（高齢者虐待の認定及び支援方法を検討）や認知症初期集中支援チーム会議を月1回開催。 高齢者の権利擁護を啓発する目的として権利擁護講演会を年1回開催 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 高齢者虐待事案は増加傾向にあり、また複雑化した問題に他機関との連携も重要となっている。月1回、警察等の関係機関と高齢者虐待事案の認定や支援方針について検討している。認知症の早期発見、早期診断により早期支援につながるよう検討する会議を開催。 講演会では高齢者の消費者被害や虐待について弁護士の講義を実施。 | |

| | | |
|-------|---|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 認知症や高齢者虐待は年々増加傾向にあり、また複雑化した問題が背景にあり把握する事が難しく、解決を遅らせてしまう。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 認知症や高齢者虐待は身近に起きている問題と捉え幅広い市民に周知し理解してもらう。高齢者の権利擁護に関する相談窓口（地域包括支援センター、成年後見支援センター）の周知に努める。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|-----------------------------------|-----------|
| NO. | 129 | 具体的施策 | ①高齢者への支援の充実 高齢者を見守る地域ネットワークの活用 | 地域包括ケア推進課 |
| 内 容 | | 地域の関係機関・団体と連携したネットワークを強化するとともに、地域住民に対する普及・啓発を推進することで、問題を抱える高齢者の支援に活用します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 地域包括ケア推進会議で、地域の関係機関・団体（自治会・民生委員会・医師会・警察・消防・介護保険事業所など）に認知症、権利擁護、地域ケア会議の取組について報告し、意見を求めている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域包括ケア推進会議を開催し、認知症、権利擁護、地域ケア会議の取組について報告し、課題に対し意見を求める。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 地域課題は高齢者に限らず複合的な問題も増えており、様々な機関と地域との連携が重要 |
| | 今後の取組 |
| | 地域と様々な相談支援機関が顔の見える関係を構築する |

| | | | | |
|------------|-----|--|---------------------------------|-------|
| NO. | 130 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 障害のある人の生活への支援 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 障害のある人が地域で安心して暮らせるよう、障害・性別の違いに配慮した障害福祉サービスの充実に努めるとともに、地域生活支援の提供体制を整備します。 | | |
| 令和6年度の取組状況 | | 毎週月・水の午後に臨床心理士のカウンセリングを行っている。令和6年度は年間77回開催した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 毎週月曜・水曜に臨床心理士によるカウンセリングを実施し、障害のある人の心理的支援および生活上の不安軽減に取り組んでいる。相談内容に応じて、関係機関や障害福祉サービスへのつなぎを行い、地域での安定した生活継続に向けた支援体制の構築を進めている。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特定の利用希望者が複数回利用する傾向にある。また、性別や障害特性に応じた支援ニーズの把握が十分とえず、支援内容の見える化や関係機関との情報共有に課題がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 利用ニーズの把握と実施状況の検証を行い、必要に応じて実施体制の拡充や支援方法の見直しを検討する。相談内容の傾向分析や関係期間との連携強化を強め、障害特性や性別に配慮した継続的な地域生活支援体制の充実を図る。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|-------------|-----|---|-------------------------------|-------|
| NO. | 131 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 障害のある人の就労支援 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 働く意欲を持つ障害のある人が就労できるよう、ハローワークなどの関係機関と連携を図りながら、企業などに就労促進を働きかけるなどの支援を行います。 | | |
| 令和6年度 の取組状況 | | 毎月 地域自立支援協議会しごと支援部会を開催し、ハローワーク・支援学校・サービス事業所・社会就労事業振興センター、障害者団体等と意見交換をすることにより、現場の声の吸い上げをすることが出来た。ネットワーク構築に努め、企業との連絡調整に努めた。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域自立支援協議会において、就労支援に関する現場の課題や意見の把握を行い、関係機関との情報共有を進めた。また、企業との連絡調整を行い、障害者雇用に関する理解促進や受け入れに向けた働きかけを実施した。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 協議会で把握した課題や意見を、具体的な支援施策や企業への働きかけにつなげる仕組みが十分に整理されていない。また、企業側の障害者雇用に対する理解や受け入れ体制に差があり、安定した就労機会の確保が課題となっている。 |
| | 今後の取組 |
| | 協議会で得られた意見をもとに、ハローワーク等の関係機関との連携をさらに強化し、企業への継続的な働きかけをおこなう。あわせて、就労支援事業所や企業との情報共有を進め、就労機会の拡大および職場定着支援の充実を図る。 |

| | | | | |
|-------------|-----|---|--|-------|
| NO. | 132 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 社会活動に参加・参画し、社会の担い手としての役割と責任を果たしつつ、自信と喜びを持って生活を送ることができるよう、ハード・ソフト両面にわたる社会のバリアフリー・ユニバーサルデザインを推進します。 | | |
| 令和6年度 の取組状況 | | 各種制度を利用することにより、社会参加が可能となるように努めた。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度 の取組に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各種制度や支援サービスの活用を促し、障害のある人が社会活動へ参加しやすい環境づくりに努めた。移動支援や障害福祉サービスの利用調整等を通じて、地域活動や外出機会の確保につなげ、社会参加の促進を図った。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 既存施設や公共空間における物理的バリアの解消には、構造上や予算面の制約があり、段階的な対応が必要となっている。また、制度や支援内容の周知が十分でない場合があり、利用につながりにくいケースも見られる。 |
| | 今後の取組 |
| | 関係部署と連携し、施設整備や改修時にユニバーサルデザインの視点をより一層反映させるとともに、制度や支援内容の周知強化を図る。あわせて、当事者の意見を踏まえた環境整備を進め、社会参加の機会拡大と安心して暮らせる地域づくりを推進する。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|--|----------|
| No. | 132 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 | まちづくり戦略課 |
| 内 容 | | 社会活動に参加・参画し、社会の担い手としての役割と責任を果たしつつ、自信と喜びを持って生活を送ることができるよう、ハード・ソフト両面にわたる社会のバリアフリー・ユニバーサルデザインを推進します。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 移動等円滑化推進協議会の開催 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 移動等円滑化協議会の開催を行うとともにバリアフリー基本構想の改定に取り組むとともに、都市計画事業として道路や公園の整備について、バリアフリーのガイドラインを遵守して整備を進めている | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | バリアフリーの取り組みについて様々な分野において対応を要するため連携を密にとる必要がある |
| | 今後の取組 |
| | 障がい者団体のほか、関係する団体や部署との連携強化を図る |

| | | | | |
|------------|-----|--|---|-------|
| No. | 133 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 障害のある人を見守る地域ネットワークの構築 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 関係団体などの活動を支援し、連携を図りながら、障害のある人を支える地域ネットワークの構築に努めます。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 地域拠点整備事業の一環で、地域自立支援協議会で協議を行ってきた障害のある人へのサポートネットワーク「大和郡山サポートネットつなぐ」の運用を実施している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 地域拠点整備事業の一環として「大和郡山市サポートネットつなぐ」の運用を開始し、関係団体間の情報共有や支援連携の強化に取り組んでいる。支援が必要なケースについて関係機関が連携し、地域での見守りや早期対応につなげる体制整備を進めている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 関係団体間での情報共有ルールや役割分担が十分に整理されておらず、運用面でのばらつきが生じる可能性がある。また、ネットワークの認知度が十分に浸透しておらず、活用が限定的となる懸念がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 運用状況の検証を行い、情報共有方法や連携ルールの整理を進めるとともに、関係団体への周知・啓発を強化する。あわせて、支援事例の蓄積や関係機関の連携強化を図り、障害者を地域全体で支える持続的なネットワーク構築を推進する。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|---------------------------------|-------|
| NO. | 134 | 具体的施策 | ②障害のある人への支援の充実 情報の提供と相談窓口の充実 | 障害福祉課 |
| 内 容 | | 障害に応じた情報提供、相談体制の充実に努めるとともに、障害者相談支援センターや指定特定相談支援事業所などの関係機関との連携強化に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 障害種別（身体・知的・精神）に対応した、3つの障害者支援センターを設置している。障害特性ごとに専門的な対応を行っている。同じ場所に3つの支援センターがあることにより、情報共有がスムーズにでき、連携が可能となっている。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 障害種別に対応した3つの相談支援センターを設置し、同一拠点内で運営することで、日常的な情報共有やケース連携が円滑に行える体制を構築している。各センターが専門性を活かしながら連携することで、利用者の状況に応じた適切な相談対応や関係機関との調整が可能となっている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | センター間の連携は進んでいるものの、対応ルールや情報共有の整理が十分とは言えず、属人的な運用に依存している部分がある。また、相談内容の複雑化・多様化に伴い、対応負担の増加や人材育成の課題が生じている。 |
| | 今後の取組 |
| | センター間の連携ルールや役割分担の明確化を進め、より安定的な相談支援体制の構築を図る。あわせて、関係機関の連携強化や人材育成を推進し、障害特性に応じた情報提供および相談支援の質の向上を目指す。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|--------------------------------------|-------|
| NO. | 135 | 具体的施策 | ③困難を抱える若者・女性への支援の充実 若年期からの自立意識の形成 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 若者が長期的な視野に立って人生を展望できるよう、学校教育や社会教育において経済的に自立していくことの重要性を啓発します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 各校において、キャリア教育全般や家庭科での消費者教育等を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 当初の計画通り実施することができた。 | |

| | |
|-------|-------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特記事項なし |
| | 今後の取組 |
| | 今後も機会を得て取り組みを続ける。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------------|-------|
| NO. | 136 | 具体的施策 | ③困難を抱える若者・女性への支援の充実 ニートなどの若者の就労支援 | 地域振興課 |
| 内 容 | | 若者の就労支援活動を促進するため、ニートなどの若者の就労を支援しているNPOなどの活動を支援します。また、就労への不安・悩みに関する専門機関を紹介します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 若者サポートステーションやまが主催する相談会に協力し、無料出張相談会を庁舎内で定期的に開催できるよう支援した。また相談内容に基づき、若者サポートステーションやま等の紹介を行った。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 無料出張相談会のため、月に1回、庁舎内会議室等を提供し、予定表を広報誌「つながり」に掲載することで市民への周知を行った。 | |

| | |
|-------|---------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 特になし。 |
| | 今後の取組 |
| | 引き続き、関係団体と連携し、相談体制の構築を図る。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------------------|---------|
| NO. | 137 | 具体的施策 | ③困難を抱える若者・女性への支援の充実 困難を抱える女性への支援 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | コロナ禍によって表面化した家庭での精神的・経済的負担増など、女性が抱える様々な困難の解決や解消に向けた支援を行います。また、支援人材の育成・充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 電話および対面による相談窓口で傾聴支援。必要に応じて関係部署へつないでいる。女性相談員2名配置、女性専用の電話相談や無料法律相談を提供。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 困窮を抱える女性に対し、傾聴を通じた寄り添い型の支援を実施。相談者の状況を的確に把握し、関係部署へ迅速につなぐことで早期解決を図っている。また、女性専用の電話相談や弁護士による無料法律相談を定期開催し、専門的支援を必要な場合にも確実に対応した。 | |

| | |
|-------|-----------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 相談窓口の周知が不十分。 |
| | 今後の取組 |
| | 広報紙に掲載など周知活動に取り組んでいく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------------------|--------|
| NO. | 137 | 具体的施策 | ③困難を抱える若者・女性への支援の充実 困難を抱える女性への支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | コロナ禍によって表面化した家庭での精神的・経済的負担増など、女性を抱える様々な困難の解決や解消に向けた支援を行います。また、支援人材の育成・充実に図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 母子家庭の母に対する自立支援制度を実施した。 | | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 母子家庭の母に対する支援について、各種メニューの紹介や申請受付を行った。 | |

| | |
|-------------------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | — |
| | 今後の取組 |
| 引き続き、相談支援を実施していく。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|------------------------------------|--------|
| NO. | 138 | 具体的施策 | ③困難を抱える若者・女性への支援の充実 ヤングケアラーへの支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どもに対する支援や相談窓口の充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 相談窓口の設置や、子育て世帯訪問支援事業による家事支援を実施した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 前年度に引き続き、相談窓口の開設や家事支援の導入による家庭の負担軽減に取り組んだ。 | |

| | |
|---|------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 対応できる支援メニューおよび人的資源の不足。 |
| | 今後の取組 |
| 引き続き、子育て世帯訪問支援事業の委託先事業者を募集し、対応できる体制を構築していく。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|--------------------------------|--------|
| NO. | 139 | 具体的施策 | ④ひとり親家庭などに対する支援の充実 家庭生活への支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | ひとり親家庭などの生活上の不安を解消するため、県の制度や子育てなどの支援サービスの情報提供を行うとともに、県担当窓口へ迅速につながります。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金等の紹介、申請受付を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 適切に紹介でき、円滑に申請を受け付けることができた。 | |

| | |
|------------------------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 支援サービスの周知徹底。 |
| | 今後の取組 |
| 周知のため、市ホームページ等、広報に努める。 | |

| | | | | |
|------------|-----|---|------------------------------|--------|
| NO. | 140 | 具体的施策 | ④ひとり親家庭などに対する支援の充実 経済的な支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | ひとり親家庭などの生活安定を図るため、児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成などにあわせ、県の助成に関する情報提供を行うとともに、県担当窓口へ迅速につながります。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 児童扶養手当やひとり親家庭等医療費助成等の申請受付を行った。あわせて寡婦貸付金等必要な案内を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 円滑に申請を受け付け、適切に情報提供を行うことができた。 | |

| | |
|-------------|----------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 各事業担当間の情報共有。 |
| | 今後の取組 |
| 周知のため広報を継続。 | |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. ともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|---|-------------------------------|--------|
| NO. | 141 | 具体的施策 | ④ひとり親家庭などに対する支援の充実 生活の自立促進 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | ひとり親家庭などの経済的・社会的自立を促進するため、職業能力開発・技能習得に関して情報提供し、就業促進を図ります。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | ひとり親が就職するために有利な資格を取得するため、事前相談を実施し、高等職業訓練促進給付金などの紹介、受付、支給を行った。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 適切に紹介でき、円滑に申請を受け付けることができた。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | ひとり親家庭の方の自立支援に関する奈良県母子家庭等就業・自立支援センターやハローワークなどの関係機関との連携強化。 |
| | 今後の取組 |
| | 国の施策に基づき、高等職業訓練を修了した者に対し、高等職業訓練修了支援給付金の支給を実施する。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|---------------------------------|--------|
| NO. | 142 | 具体的施策 | ④ひとり親家庭などに対する支援の充実 相談支援体制の充実 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | 支援を必要とするひとり親家庭などが相談窓口につながるよう、情報提供や相談窓口への誘導を強化するとともに、窓口においてワンストップの寄り添い型支援を行います。 | | |
| 令和6年度の実行状況 | | 窓口において聞き取りを行い、各機関につなぎ、連携を図った。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実行に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 概ね適切に支援につなげることができた。重層的支援体制整備に向けて、他課との調整に参加した。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 各職員が庁内外の様々な社会資源を把握し、適切な対応ができるような環境づくり。 |
| | 今後の取組 |
| | 全庁的な動きと連動し、取り組んでいく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------------------|--------|
| NO. | 143 | 具体的施策 | ④ひとり親家庭などに対する支援の充実 子どもの居場所づくりの支援 | 子育て支援課 |
| 内 容 | | ひとり親家庭の子どもなどに対し、生活習慣の習得や学習支援、食事の提供などを行うことができる居場所づくりを支援します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 業務委託により、地域におけるこどもの居場所づくりを促し、こども食堂や学習支援等の場を提供している。 | | |

| | |
|--|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 引き続き、市内の各団体へ業務委託を行い、こどもの居場所づくりを推進している。 | |

| | |
|-------|----------------------------------|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 支援が必要な子どもに対しての広報・周知方法を工夫する必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 各委託団体との情報共有・連携を強化していく |

| | | | | |
|------------|-----|--|-------------------------------------|---------|
| NO. | 144 | 具体的施策 | ⑤外国人住民が安心して暮らせる環境の整備 外国人住民に対する支援 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 外国人住民が地域で孤立しないよう、同じ境遇にある人や地域の日本人と相互に交流する場を提供するなど、習慣や価値観の違いを理解し、互いの文化や風習を学び合える機会の提供・確保に努めます。また、外国人住民が利用しやすいような相談支援体制の充実を図ります。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市が委託しているNPO法人による無料生活相談や、市人権施策推進課での個別の相談を行っている。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 毎週日曜日の午後に南部公民館で無料生活相談を実施している。市人権施策推進課でも、母語を中国語とされている方を中心に個別の相談に応じている。 | |

| | |
|-------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 市が委託しているNPO法人による無料生活相談の相談者のほとんどは、以前相談にかかった人が多く、より多くの外国人の方に周知していく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 外国人の方のための相談体制について、窓口やホームページ等を活用して周知を徹底していく。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|-----------------------------------|---------|
| NO. | 145 | 具体的施策 | ⑤外国人住民が安心して暮らせる環境の整備 日本語学習への支援 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 外国人住民が日常生活に困ることがないよう、日本語を学習する機会の提供・確保に努めます。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 母語を日本語としない方を対象に、日常生活に必要な日本語を習得することを目的として、毎週日曜日に「日本語教室」を実施している。「日本語教室」に参加していただきやすいよう託児も行っている。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 日本語教室を計42回実施した。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 定期的な日本語教室を開催していることを、より周知していく必要がある。 |
| | 今後の取組 |
| | 関係各所と連携したり、HP等の広報媒体を使ったりすることで、広く周知していく。 |

| | | | | |
|------------|-----|--|------------------------------------|-------|
| NO. | 146 | 具体的施策 | ⑤外国人住民が安心して暮らせる環境の整備 多言語による情報提供 | 災害対策課 |
| 内 容 | | 外国人住民が安心して暮らせるよう、公的機関、市広報紙やホームページなどで多言語での情報提供や相談窓口の紹介、災害時緊急情報の発信などを行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 大和郡山市総合防災マップでの凡例は3か国語で表示し、各避難所に外国人向けの指差しボードを配備した。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| C: 一部進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 大和郡山市総合防災マップでの凡例は3か国語で表示し、各避難所に外国人向けの指差しボードを配備した。 | |

| | |
|-------|---|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 |
| | 避難情報等緊急を要する情報も多言語で表示することができれば、より多くの人へ正確に情報を伝えることができる。 |
| | 今後の取組 |
| | 避難情報等の発信についても多言語表示ができるよう検討を進める。 |

令和6年度 男女共同参画基本計画（第四期）進捗管理シート

| | |
|------|------------------|
| 基本目標 | 4. とともに尊重する社会づくり |
| 基本方針 | 3) 困難な状況にある人への支援 |

| | | | | |
|------------|-----|--|------------------------------------|---------|
| NO. | 146 | 具体的施策 | ⑤外国人住民が安心して暮らせる環境の整備 多言語による情報提供 | 人権施策推進課 |
| 内 容 | | 外国人住民が安心して暮らせるよう、公的機関、市広報紙やホームページなどで多言語での情報提供や相談窓口の紹介、災害時緊急情報の発信などを行います。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 市役所や公民館に「日本語教室」「子ども教室」「相談窓口」に関する多言語による案内チラシを設置している。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| B: 概ね進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 市役所や公民館など公的機関を中心に、案内チラシを設置している。また、国や県からの外国人住民の方への案内チラシを日本語教室において希望者に配布している。 | |

| | | |
|-------|--|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 新しく更新される情報を外国人住民の方が、リアルタイムで得ることができるよう工夫をする必要がある。 | |
| | 今後の取組 | |
| | 市のホームページ等を活用して、新しく提供された情報を掲載していく。 | |

| | | | | |
|------------|-----|--|-----------------------------------|-------|
| NO. | 147 | 具体的施策 | ⑤外国人住民が安心して暮らせる環境の整備 国際理解教育の推進 | 学校教育課 |
| 内 容 | | 子どもたちが広い視野を持って異文化を理解し、多文化共生の姿勢を育てるために国際理解教育を推進します。 | | |
| 令和6年度の実施状況 | | 外国語指導助手（ALT）を各校に派遣し、国際理解教育を推進している。 | | |

| | |
|---|--|
| 進捗状況（令和6年度の実施に対する担当課の自己評価 A～E選択） | |
| A: 順調に進行している。 | |
| 進捗状況説明 | |
| 各中学校を拠点に5名の外国語指導助手（ALT）を配置し、小学校・幼稚園への派遣が定着した。 | |

| | | |
|-------|---------------------|--|
| 今後の展開 | 解決すべき課題・改善すべき点 | |
| | 特記事項なし | |
| | 今後の取組 | |
| | 今後も引き続き同様の取り組みを続ける。 | |